

令和7年度

インター工業団地（安楽大迫地区）測量設計業務委託

志布志市 志布志町安楽 字大迫4647番5外

設計図

令和8年3月

志布志市役所

共進測量設計株式会社

図 面 目 録

図 面 種 類	図 面 番 号
寄せ字絵図	1
現況平面図	2
造成計画平面図	3
土地利用計画平面図	4
区域平面図	5
排水計画平面図	6
開発区域用地求積図	7
公共施設の新旧対称図	8
移動土工計画平面図	9
造成計画縦断面図	10
造成計画横断面図(1) 2H確認	11
造成計画横断面図(2) 2H確認	12
造成計画横断面図(3) 2H確認	13
造成計画横断面図(4) 2H確認	14
造成計画横断面図(5) 2H確認	15
造成計画横断面図(6) 2H確認	16
流出抑制施設構造図(1)	17
流出抑制施設構造図(2)	18
流出抑制施設構造図(3)	19
排水工構造図	20
交差点計画平面図	21
舗装求積図	22
法面(土工)求積図(1)	23
法面(土工)求積図(2)	24
がけの断面計画図	25
排水流末断面図	26
土工・法面構造図	27
防災施設平面図・構造図	28
移転平面図	29
緩衝帯平面図	30

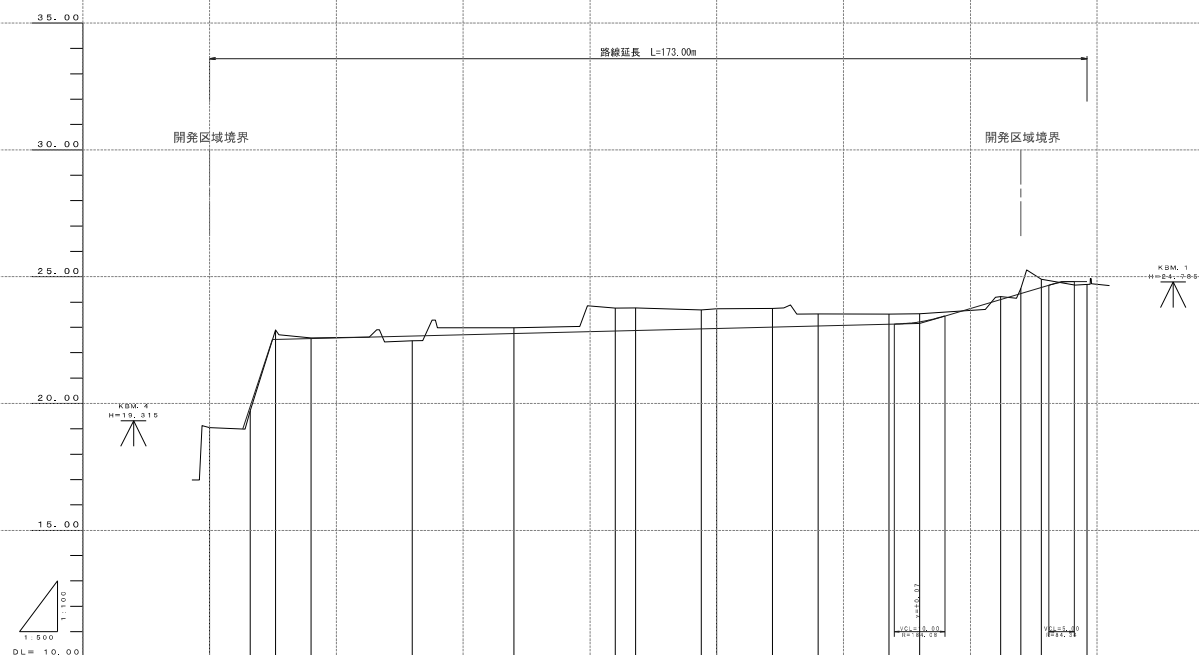
インター工業団地(安楽大迫地区) 寄字絵図 S=1:500

志布志市 志布志町 安楽 字迫田



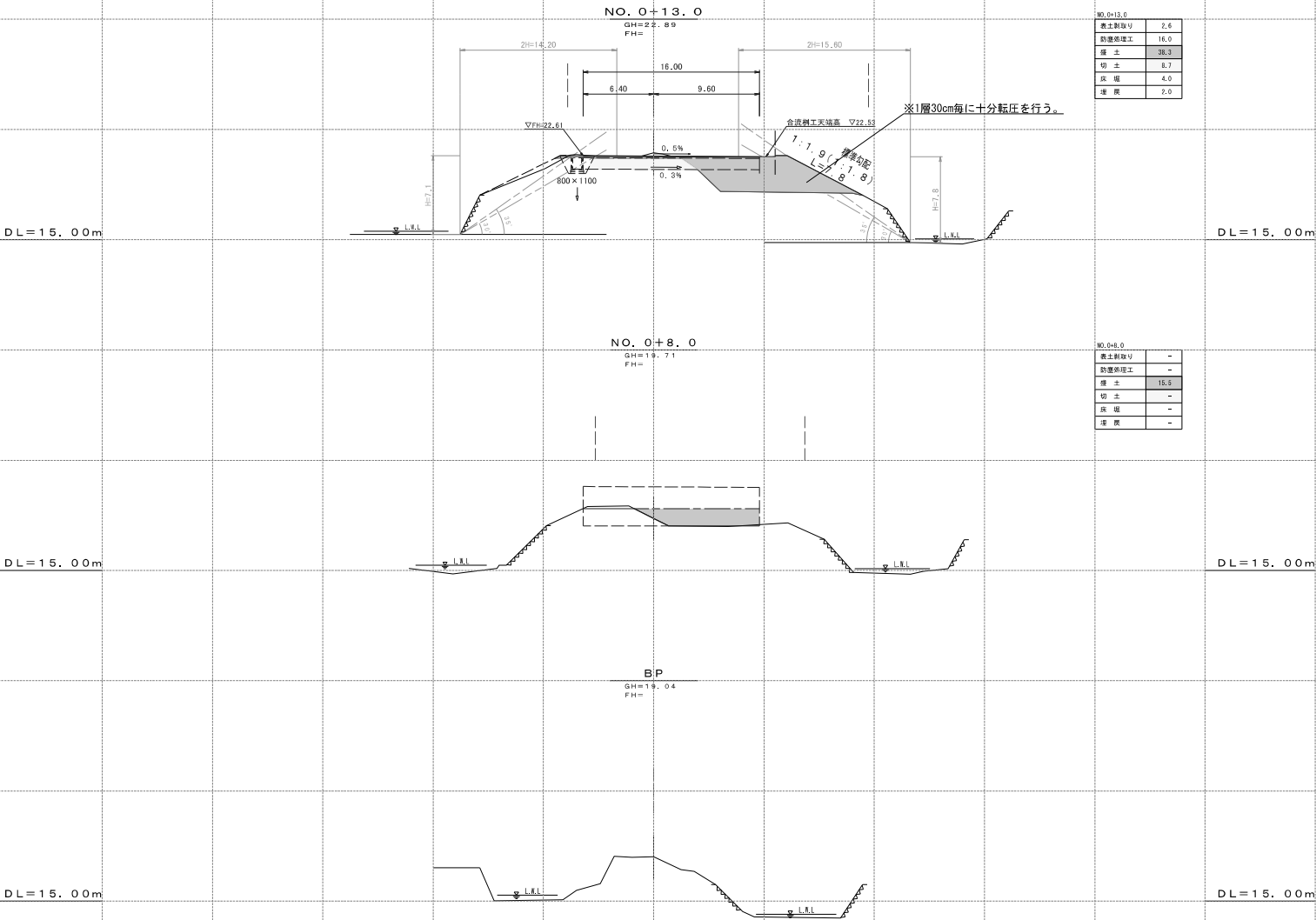
志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 協 所	志布志 郡	志布志 町	安楽	地内
図 面 種 類	寄字絵図			
縮 尺	S=1:500			
図 面 番 号	全	30	葉 第	1 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画縦断面図 V=1:100 H=1:500

[illegible]

志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 路 線	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	標高 (市)	志布志 (市)	安楽 地内
図面種類	造成計画断面図			
縮 尺	V=1:100 H=1:500			
図面番号	全	30	葉 第	10 号
設 計 者	矢津測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(1) S=1:200

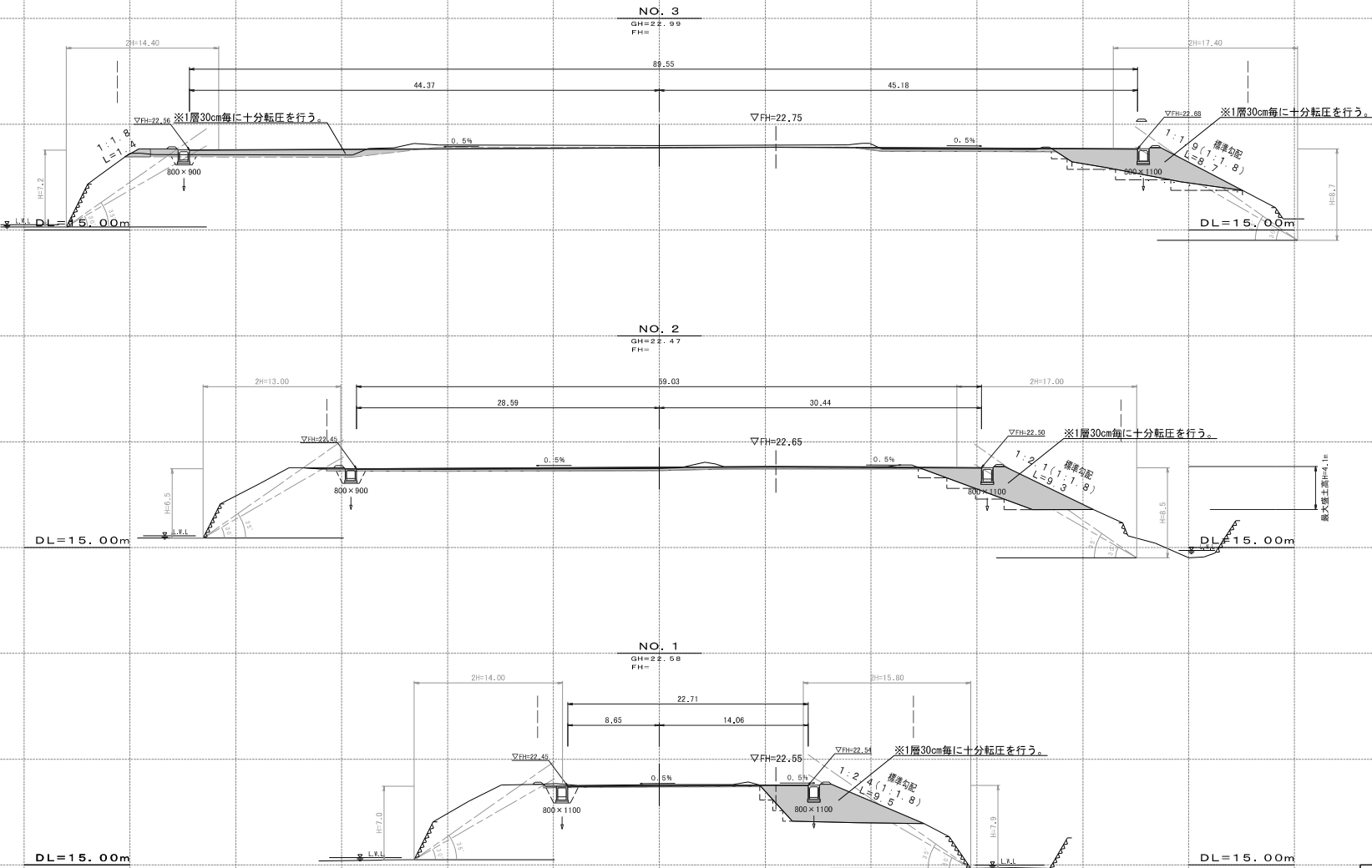


NO.0+13.0	
表土敷取リ	2.6
防護体埋立	16.0
盛 土	26.3
切 土	8.7
灰 堀	4.0
溝 掘	2.0

NO.0+8.0	
表土敷取リ	-
防護体埋立	-
盛 土	16.0
切 土	-
灰 堀	-
溝 掘	-

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 箇 所	志布志	市	志布志	安楽 地内
図 面 種 類	造成計画横断面図(1)			
縮 尺	S=1:200			
図 面 番 号	全	30	葉 第	11 号
設 計 者	先進測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(2) S=1:200



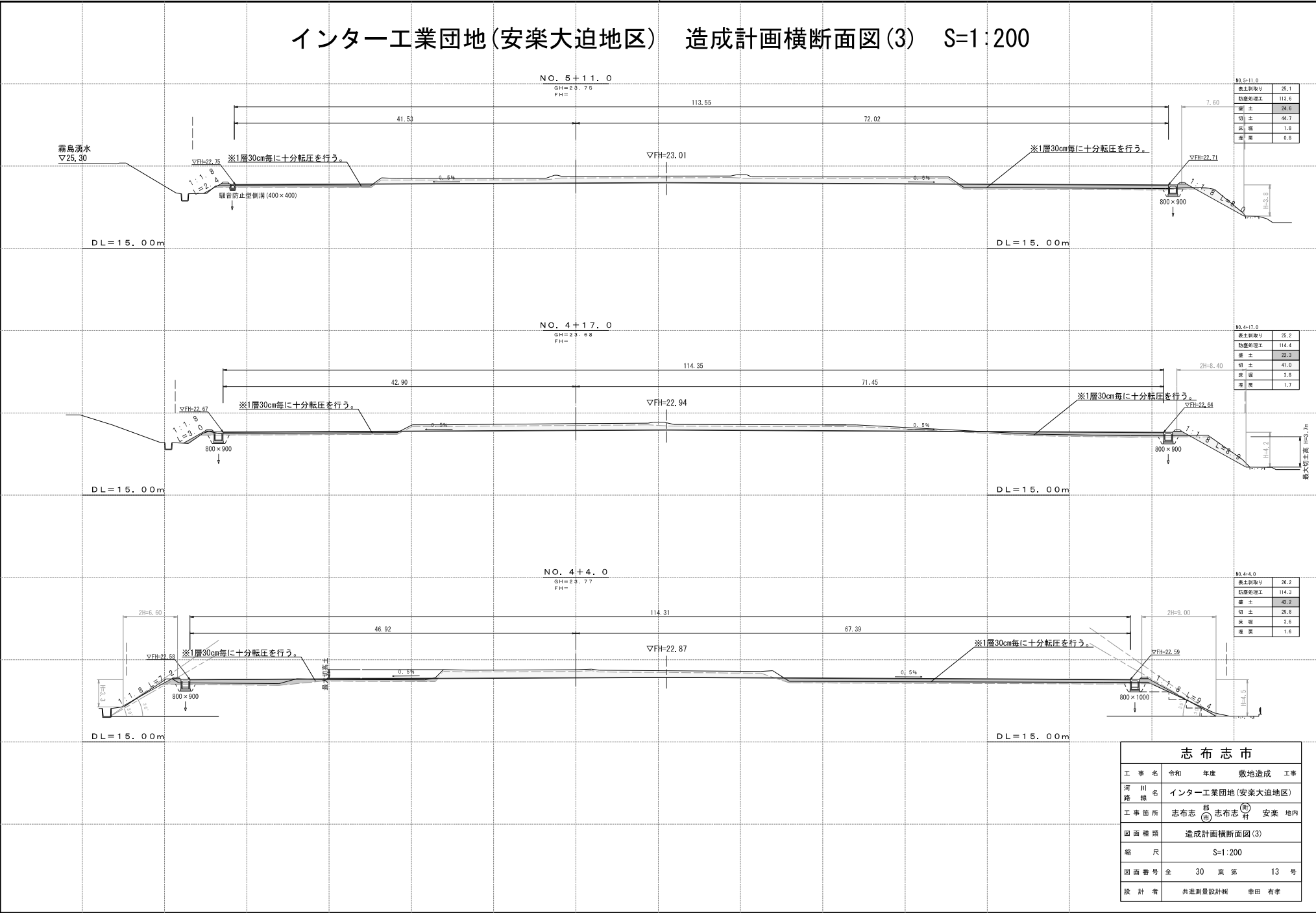
NO. 3	
掘削土量	21.0
埋戻し土量	89.6
切土量	96.3
埋戻し土量	2.8
切土量	1.5
埋戻し土量	0.6

NO. 2	
掘削土量	12.2
埋戻し土量	59.0
切土量	41.0
埋戻し土量	2.5
切土量	1.2

NO. 1	
掘削土量	4.8
埋戻し土量	22.7
切土量	34.7
埋戻し土量	-
切土量	3.4
埋戻し土量	1.8

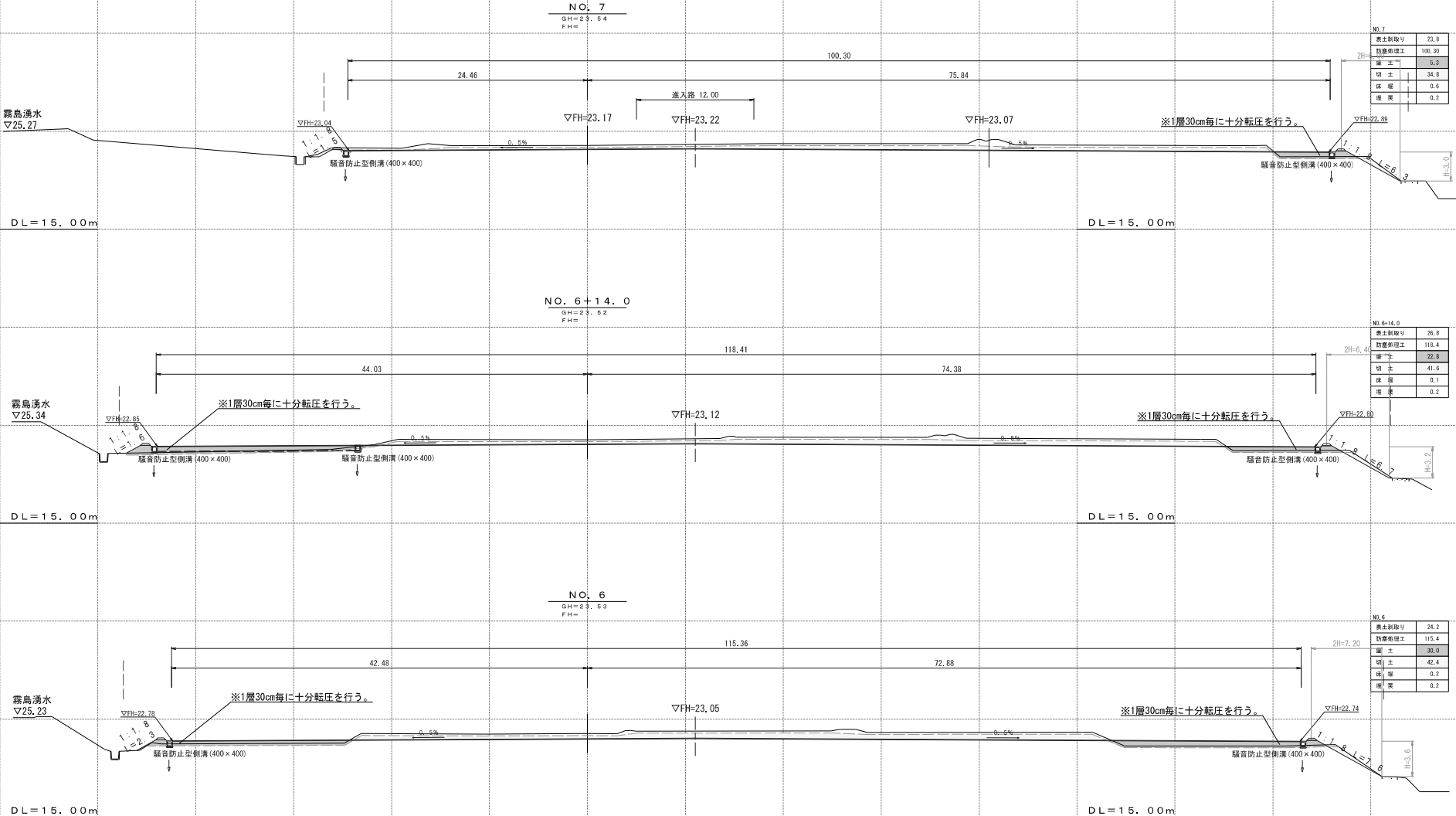
志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川	インター工業団地(安楽大迫地区)			
路線				
工事箇所	志布志	志布志	安楽	地内
図面種類	造成計画横断面図(2)			
縮尺	S=1:200			
図面番号	全	30	第	12 号
設計者	先進測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(3) S=1:200



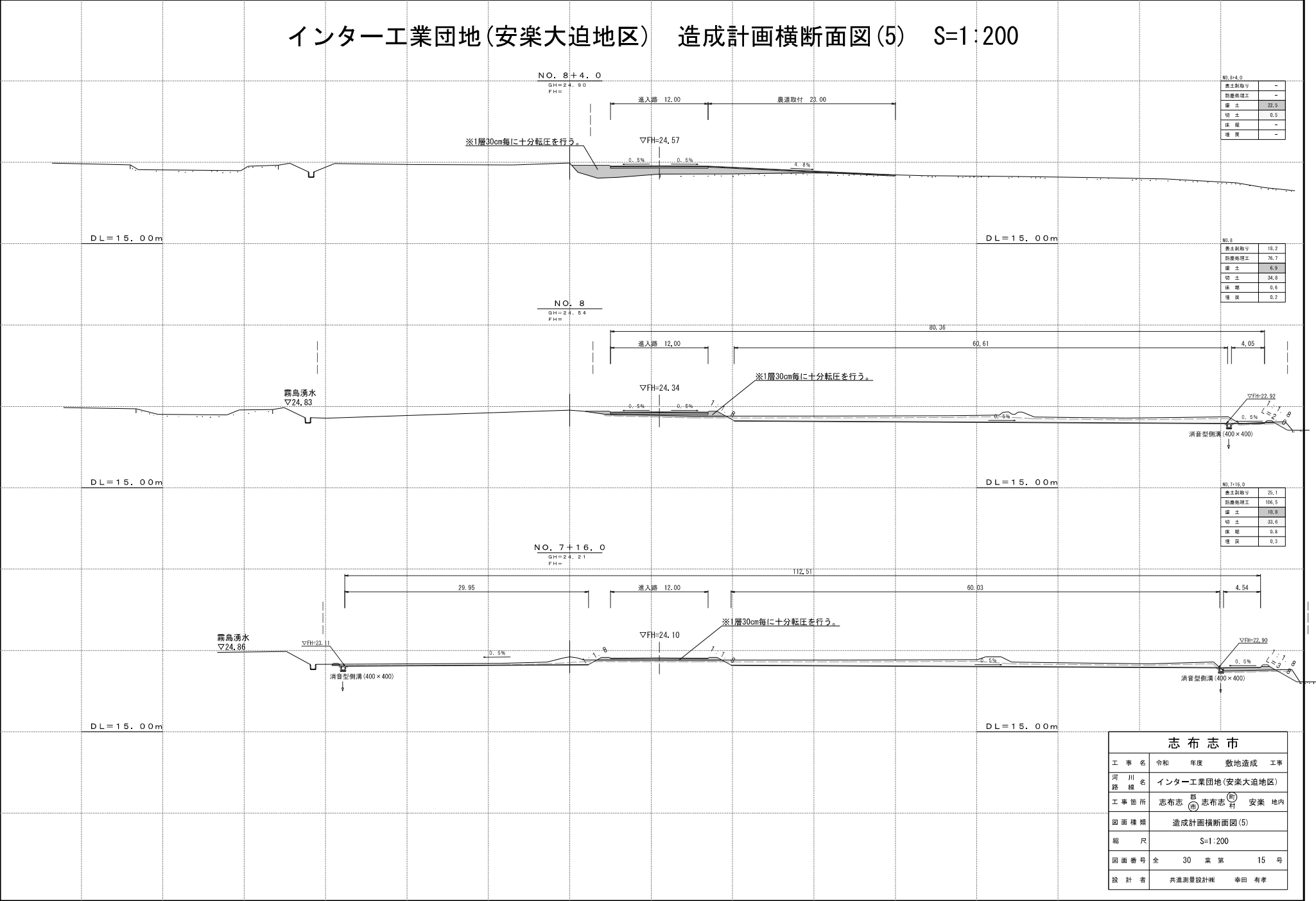
志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志市	志布志市	安楽	地内
図面種類	造成計画横断面図(3)			
縮尺	S=1:200			
図面番号	全	30	第	13号
設計者	先進測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(4) S=1:200



志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 経 緯	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 箇 所	志布志市	志布志市	安楽	地内
図 面 種 類	造成計画横断面図(4)			
縮 尺	S=1:200			
図 面 番 号	全	30	第	14 号
設 計 者	先進測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(5) S=1:200



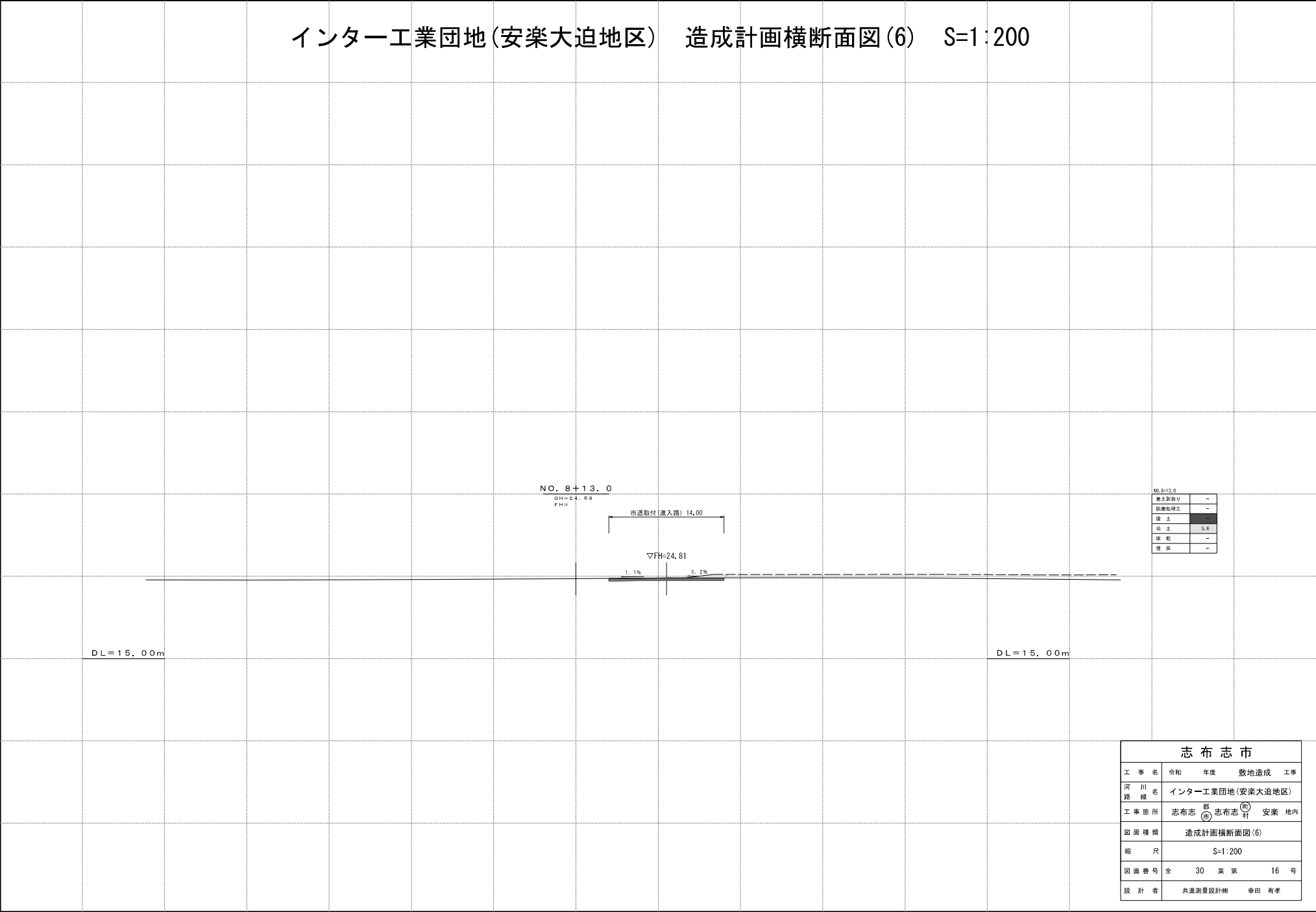
NO. 8+4.0	
表土剥取り	-
防塵帯埋工	-
盛土	22.5
切土	0.5
床層	-
増築	-

NO. 8	
表土剥取り	18.2
防塵帯埋工	76.7
盛土	6.9
切土	36.8
床層	0.6
増築	0.2

NO. 7+16.0	
表土剥取り	25.1
防塵帯埋工	106.5
盛土	10.8
切土	32.6
床層	0.8
増築	0.3

志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川 路線名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志市	志布志市	安楽	地内
図面種類	造成計画横断面図(5)			
縮尺	S=1:200			
図面番号	全	30	第	15号
設計者	先進測量設計機 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画横断面図(6) S=1:200

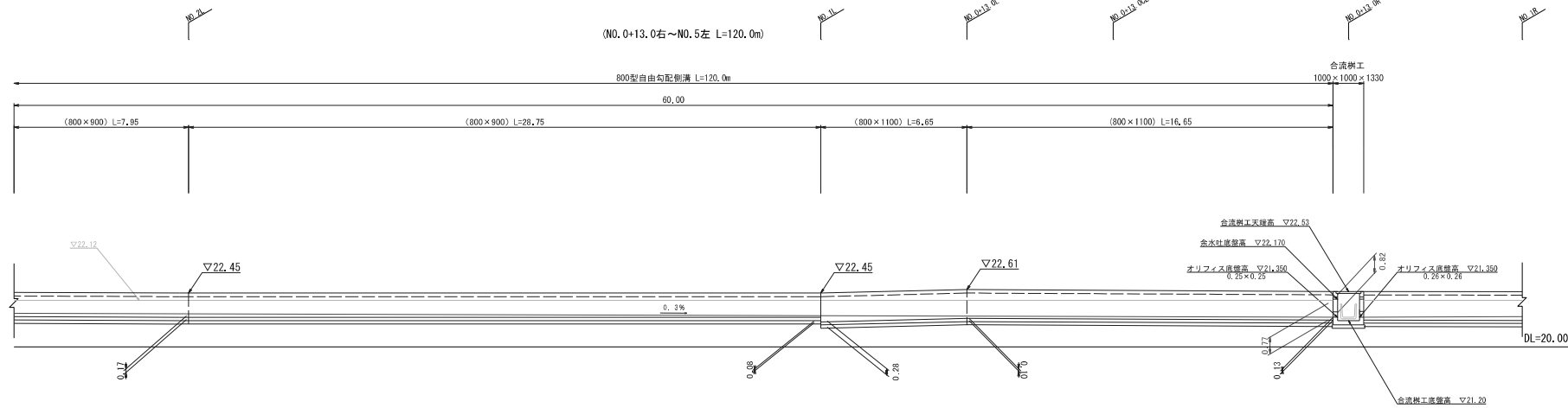


NO. 8+13.0	
素土掘削	-
防塵処理	-
盛土	-
勾土	S.6
擁壁	-
橋梁	-

志布志市			
工事名	令和	年度	敷地造成 工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)		
工事箇所	志布志市	志布志市	安楽 地内
図面種類	造成計画横断面図(6)		
縮尺	S=1:200		
図面番号	全	30	第 16 号
設計者	先進測量設計㈱ 幸田 有孝		

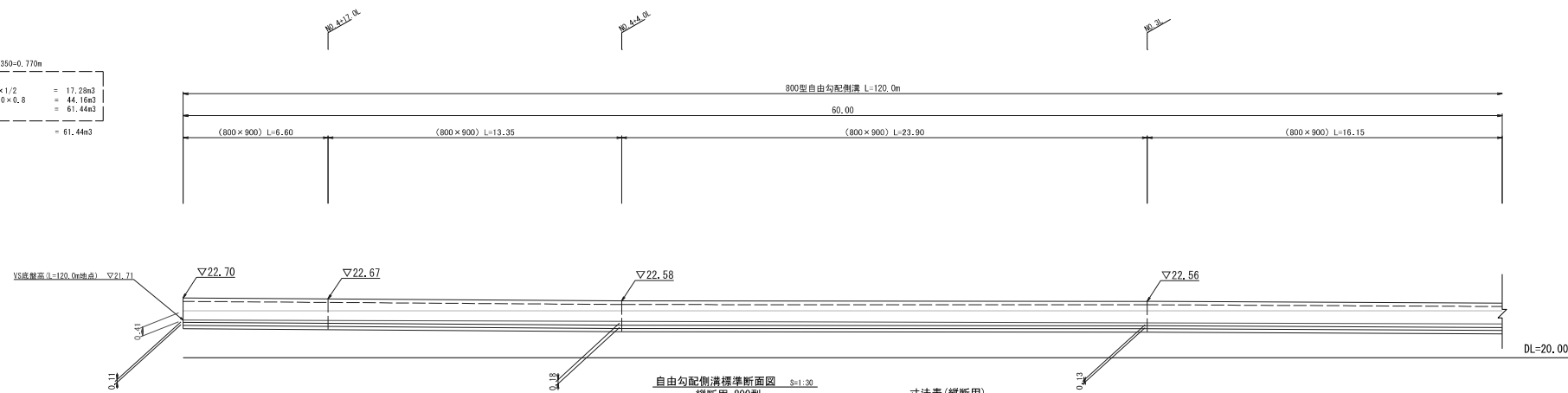
インター工業団地(安楽大迫地区) 流出抑制施設構造図(1)

1号流出抑制施設 自由勾配側溝
S=1:100



最大水深=22.12~21.35~0.770m

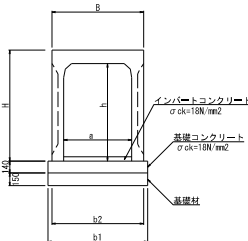
最大容量		
0.36×120.0×0.8×1/2	=	17.28m3
(0.82~0.36)×120.0×0.8	=	44.16m3
合計 17.28+44.16	=	61.44m3
1号最大貯水容量		
※0.77~0.41~0.36	=	61.44m3



自由勾配側溝 数量表

名称	構造	計算式	数量	単位
自由勾配側溝(標準用)	800×900	L=66.72 1361kg/本	96.7	m
	800×1100	L=23.28 1526kg/本	23.3	m
	合計		120.00	m
蓋板	800用 L=500mm	0.8枚/m : 120.0×0.8=96.0	96.0	枚
鋼製蓋	800用 L=1000mm	0.2枚/m : 120.0×0.2=24.0	24.0	枚
基礎材	t=150mm	1.18×120.0×0.14	19.82	m3
基礎コンクリート	σ ck=18N/mm2	120.0×0.14×2	33.60	m2
同土型枠				
インバートコンクリート	σ ck=18N/mm2	(0.13+0.10)×1/2×16.65+(0.10+0.28)×1/2×6.65+(0.08+0.17)×1/2×28.75+(0.17+0.13)×1/2×24.10+(0.13+0.18)×1/2×23.90+(0.18+0.11)×1/2×19.95×0.80	13.58	m3

自由勾配側溝標準断面図
縦断面用 800型



寸法表(縦断面用)

呼称	寸法(mm)
a × h	B H a b1 b2
800 × 900	1080 1110 800 1180 1080
800 × 1000	1080 1210 800 1180 1080
800 × 1100	1080 1310 800 1180 1080

寸法表(蓋版)

呼称	寸法(mm)	参考重量(kg)
a	a1 t	車道用
800	920 900 160	165

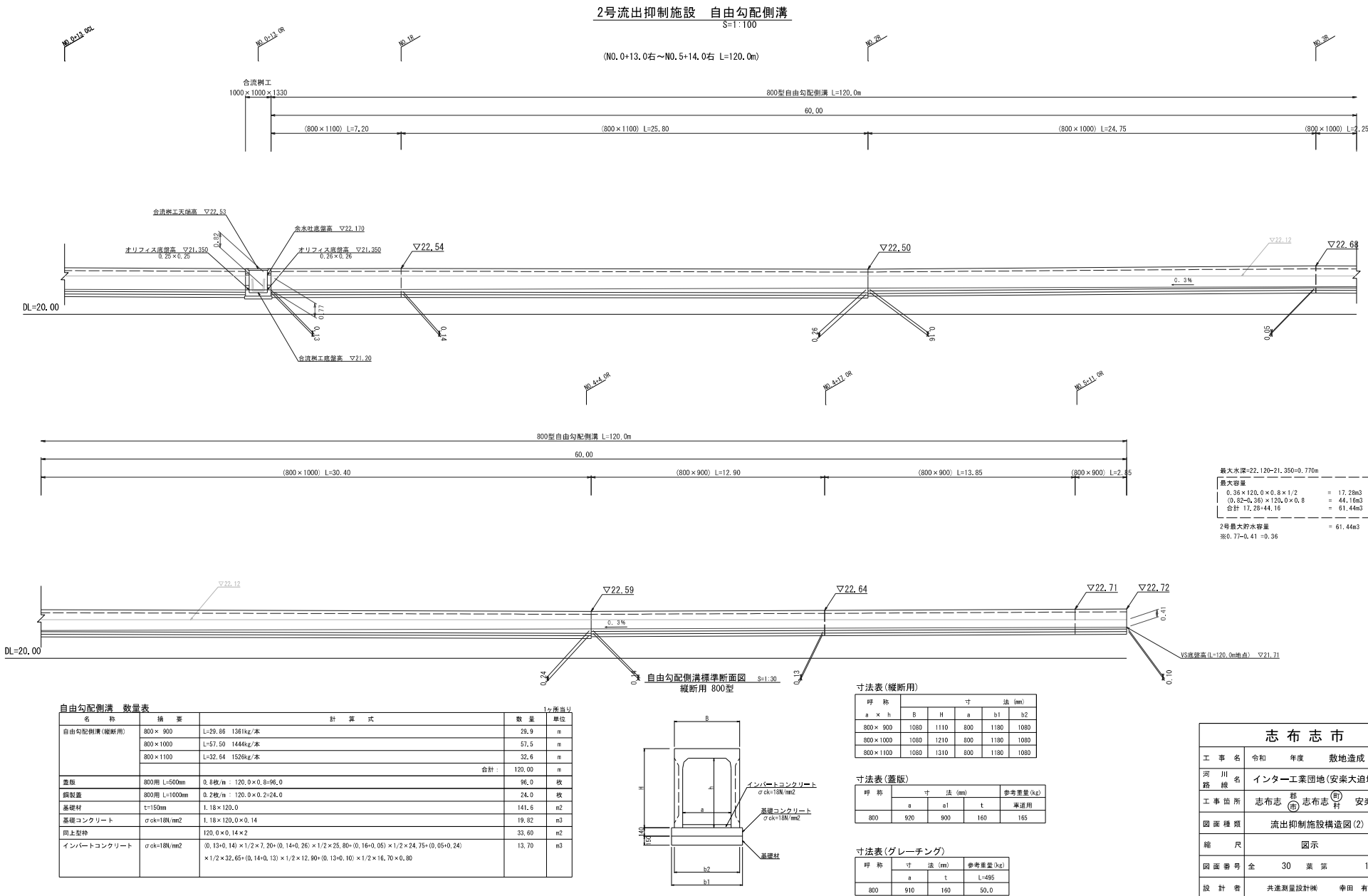
寸法表(グレーチング)

呼称	寸法(mm)	参考重量(kg)
a	t L=495	
800	910 160	50.0

志布志市

工事名	令和 年度 敷地造成 工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)
工事箇所	志布志 郡 志布志 町 安楽 地内
図面種類	流出抑制施設構造図(1)
縮尺	図示
図面番号	全 30 葉 第 17 号
設計者	共通測量設計課 幸田 有孝

インター工業団地(安楽大迫地区) 流出抑制施設構造図(2)



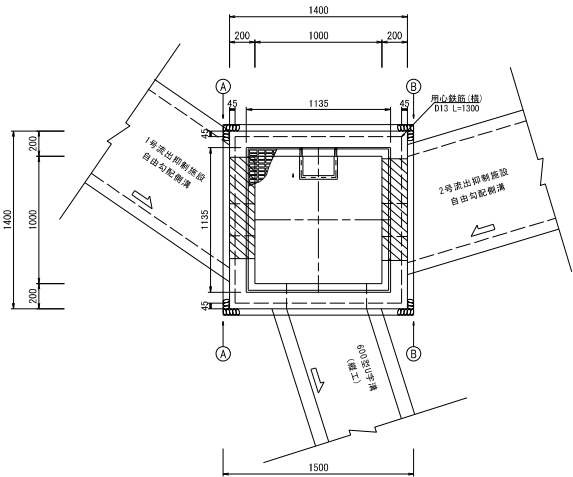
志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図面種類	流出抑制施設構造図(2)			
縮尺	図示			
図面番号	全	30	葉第	18 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 流出抑制施設構造図(3)

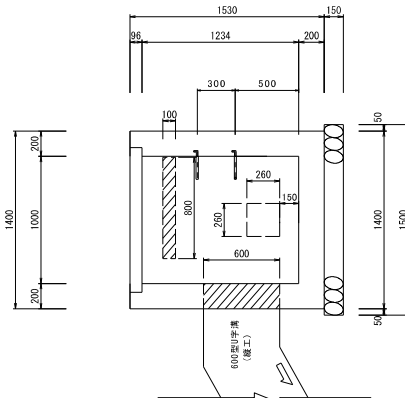
合流樹工 1000×1000×1330
S=1:20

(NO.0+13.0右 N=1.0基)

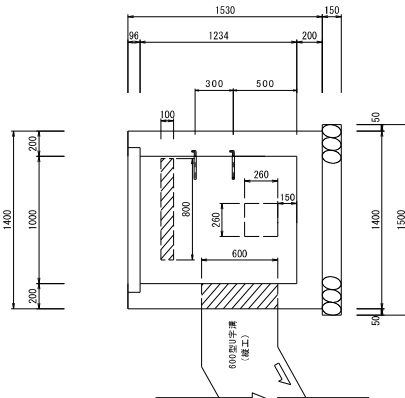
平面図



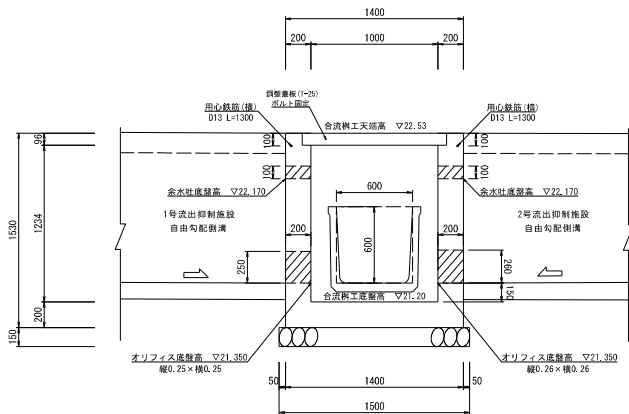
A-A
側面図



B-B
側面図



断面図



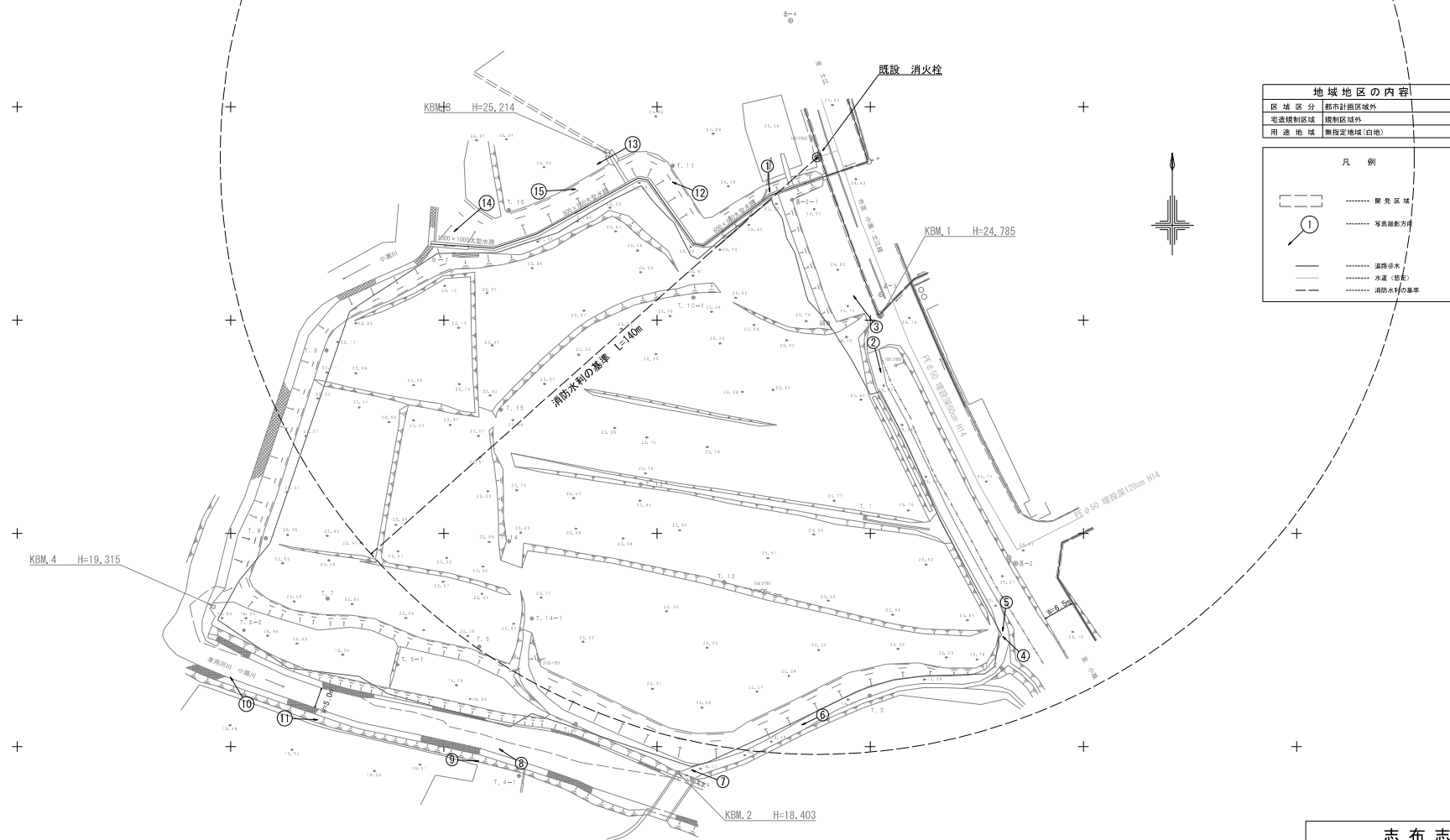
合流樹工 数量表

名称	摘要	計算式	数量	単位
基礎材	RC-40 t=150mm	1.50×1.50	= 2.25	m2
芯材	振替	$1.40 \times 1.53 \times 4 + 1.00 \times 1.33 \times 4 - (0.25 \times 0.25 \times 0.26 \times 0.60 \times 0.10 \times 0.80 \times 2) \times 2$	= 12.588	m2
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.40 \times 1.40 \times 1.53 - 1.135 \times 1.135 \times 0.096 - 1.00 \times 1.00 \times 1.234 - (0.25 \times 0.25 \times 0.26 \times 0.26 \times 0.60 \times 0.10 \times 0.80 \times 2) \times 0.20$	= 1.511	m3
鋼筋量	2号 量目 振替 鋼筋	グレーチング (537+672×1115×90) 受枠 (1135×1135×90) 1#201, 8kg/組	= 1	組
用心鉄筋	D13	$1.30 \times 4 \times 0.995$	= 5.174	kg
足掛金具			= 2	個

志布志市

工事名	令和 年度 敷地造成 工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)
工事場所	志布志 郡 志布志 町 安楽 地内
図面種類	流出抑制施設構造図(3)
縮尺	図示
図面番号	全 30 葉 第 19 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝

インター工業団地(安楽大迫地区) 現況平面図 S=1:500



地域地区の内容	
区域区分	都市計画区域外
宅地規制区域	規制区域外
用途地域	無指定地域(白地)

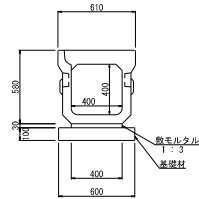
凡例	
	開発区域
	消防水利の基準
	道路(舗装)
	河川(小瀬川)

志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事場所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図面種類	現況平面図			+
縮尺	S=1:500			
図面番号	全	30	葉第	2 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 排水工構造図

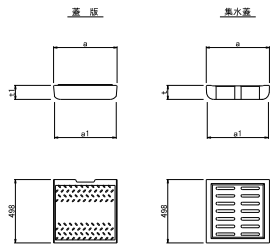
騒音防止型側溝 S=1/20
縦断用 400×400

(NO. 5~NO. 7+16.0左 L=70.0m)
(NO. 5+14.0~NO. 8右 L=37.0m)



数量表 騒音防止型側溝 (縦断用400×400)					10m当り
名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位	
組 体		400×400×2000 W=630kg	10.00	m	
溝 底	L=500mm	W=630kg	8.00	枚	
排水蓋	L=500mm	W=510kg	2.00	枚	
基盤修正		0.600×10.000	6.00	m ²	
基礎材	t=100mm	0.600×10.000	6.00	m ²	
散モルタール	1:3	0.030×0.400×10.000	0.12	m ³	

蓋版標準図

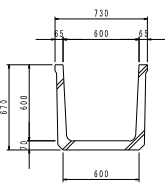


呼 称	寸 法 (mm)				参考質量(kg)	
	a	a1	t		蓋版	排水用
300	400	385	95	43	35	
400	500	485	110	63	51	
500	600	585	125	86	61	
600	700	685	140	110	78	

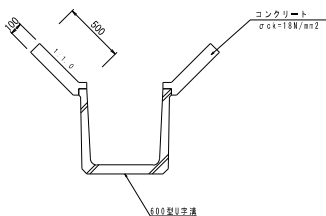
縦工 (600型U字溝)

(NO. 0+13.0左 L=9.0m)

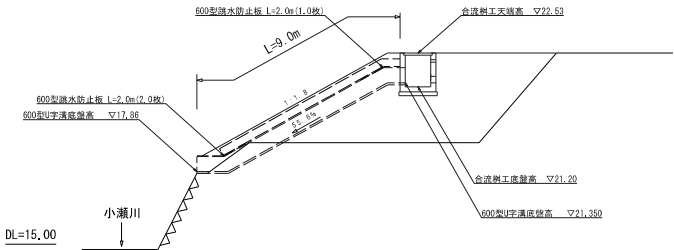
600型U字溝 S=1/20



張コンクリート S=1/20



側面図 S=1/100

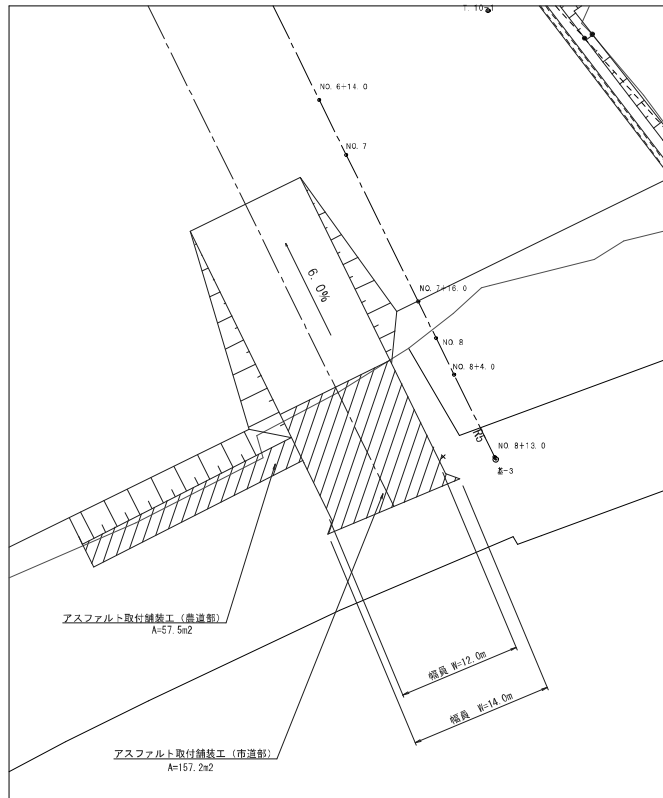


縦工 (600型U字溝) 数量表					1.0ヶ所当り
呼 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位	
600型U字溝	本器用		9.00	m	
張コンクリート	σsk=18N/m ²	0.50×0.10×9.00×2	0.90	m ³	
排水防止板	600用	L=1.00m	3.00	枚	

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 協 所	志布志 郡	志布志 町	安楽 地内	
図 面 種 類	排水工構造図			
縮 尺	図 示			
図 面 番 号	全	30	葉 第	20 号
設 計 者	共進測量設計㈱ 幸田 有孝			

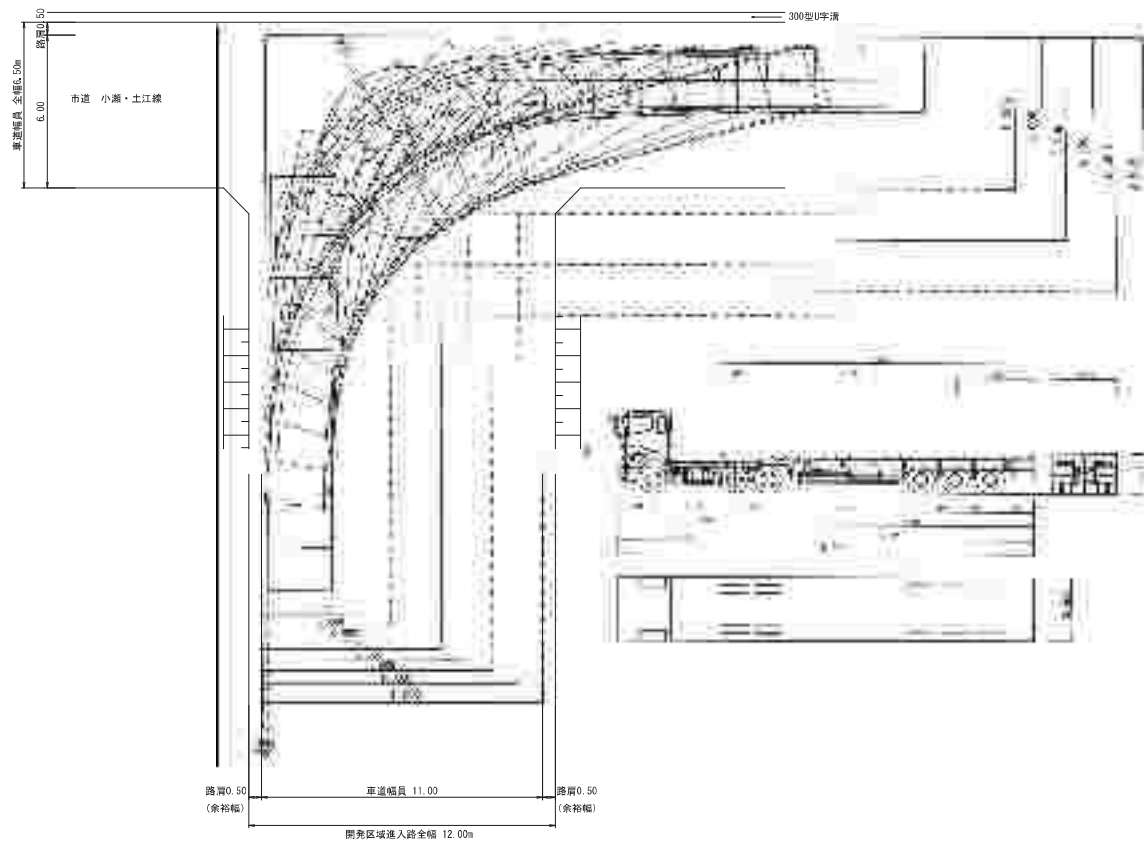
インター工業団地(安楽大迫地区) 交差点計画平面図

詳細平面図 S=1:250



車両軌跡図

$S=1:100$

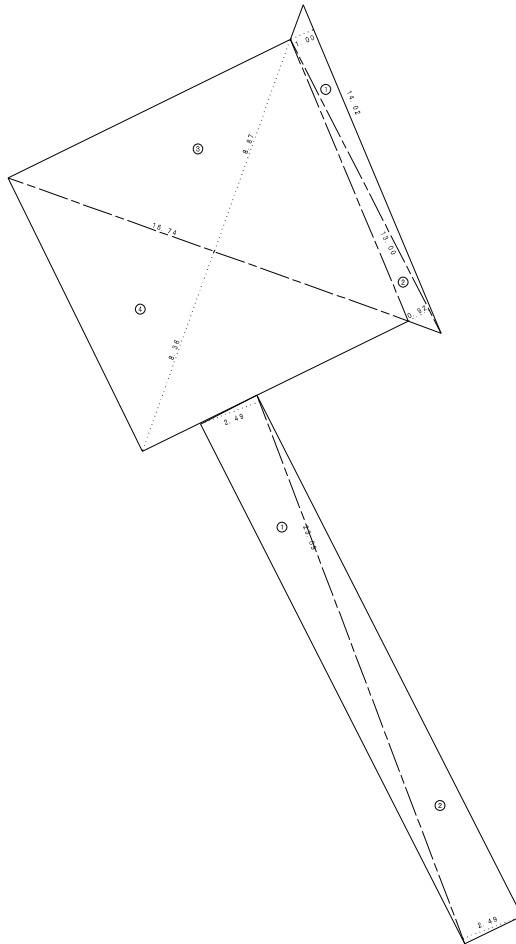


志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	市	志布志	市
図面種類	交差点計画平面図			
縮 尺	図示			
図面番号	全	30	葉 第	21
設 計 者	共進測量設計 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 舗装求積図

アスファルト取付舗装

$S=1:100$

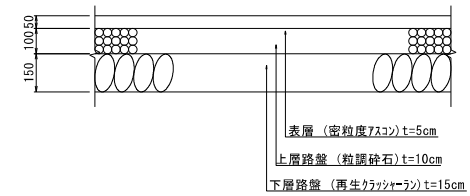


取付部数 (市道部)			
序号	底面	高さ	取付部数
1	14.02	1.00	14.020000
2	13.00	0.92	11.960000
3	16.74	8.87	148.483800
4	16.74	8.36	139.946400
	合 計		314.410200
	地 盤		157.2

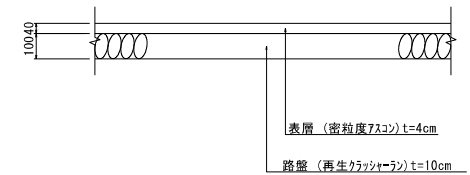
取付部会 (部活動)			
部号	部 名	人 数	部 費 額
1	23. 09	2. 49	57. 494100
2	23. 09	2. 49	57. 494100
合 計			114. 988200
地 積			57. 5

舗装構成(市道部)

S=1:10

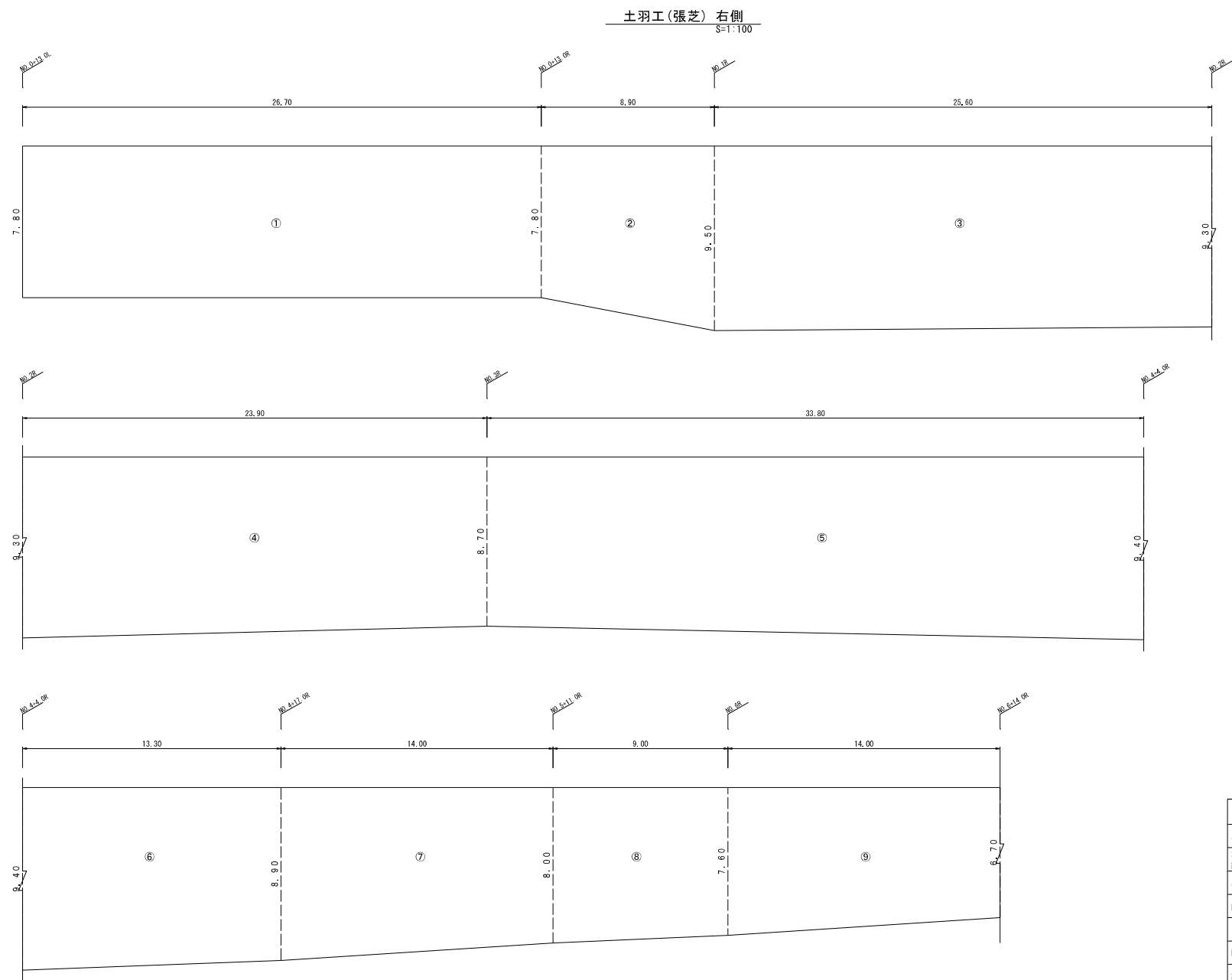


舗装構成(農道部)

$$S=1:10$$


志 布 志 市			
工 事 名	令和	年度	敷地造成 工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)		
工 事 施 所	志布志 市	志布志 市	安楽 地内
図 面 種 類	舗装 求積図		
縮 尺	図示		
図 面 番 号	全	30 葉 第	22 号
設 計 者	共達測量設計課 幸田 有孝		

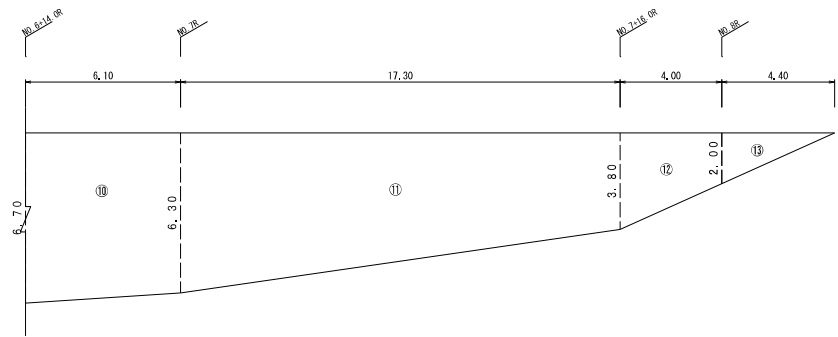
インター工業団地(安楽大迫地区) 法面(土羽工)求積図その1



志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図面種類	法面(土羽工)求積図その1			
縮尺	S=1:100			
図面番号	全	30	葉第	23 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 法面(土羽工)求積図その2

土羽工(張芝) 右側
S=1:100



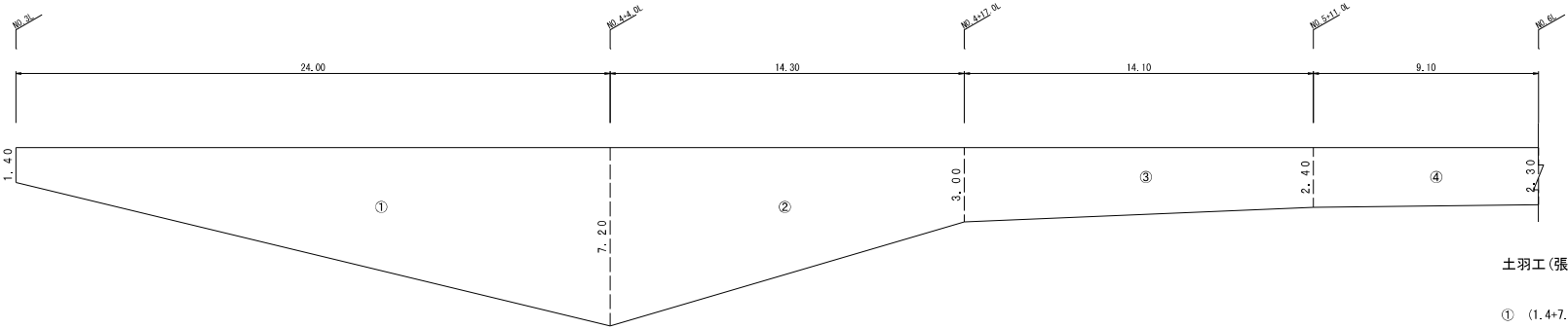
土羽工(張芝) 右側 面積

①	7.8×26.7	=	208.26	≒	208.3	m ²
②	$(7.8+9.5) \times 1/2 \times 8.9$	=	76.99	≒	77.0	m ²
③	$(9.5+9.3) \times 1/2 \times 25.6$	=	240.64	≒	240.6	m ²
④	$(9.3+8.7) \times 1/2 \times 23.9$	=	215.10	≒	215.1	m ²
⑤	$(8.7+9.4) \times 1/2 \times 33.8$	=	305.89	≒	305.9	m ²
⑥	$(9.4+8.9) \times 1/2 \times 13.3$	=	121.70	≒	121.7	m ²
⑦	$(8.9+8.0) \times 1/2 \times 14.0$	=	118.30	≒	118.3	m ²
⑧	$(8.0+7.6) \times 1/2 \times 9.0$	=	70.20	≒	70.2	m ²
⑨	$(7.6+6.7) \times 1/2 \times 14.0$	=	100.10	≒	100.1	m ²

⑩	$(6.7+6.3) \times 1/2 \times 6.1$	=	39.65	≒	39.7	m ²
⑪	$(6.3+3.8) \times 1/2 \times 17.3$	=	87.37	≒	87.4	m ²
⑫	$(3.8+2.0) \times 1/2 \times 4.0$	=	11.60	≒	11.6	m ²
⑬	$2.0 \times 4.4 \times 1/2$	=	4.40	≒	4.4	m ²

合計 1600.3 m²

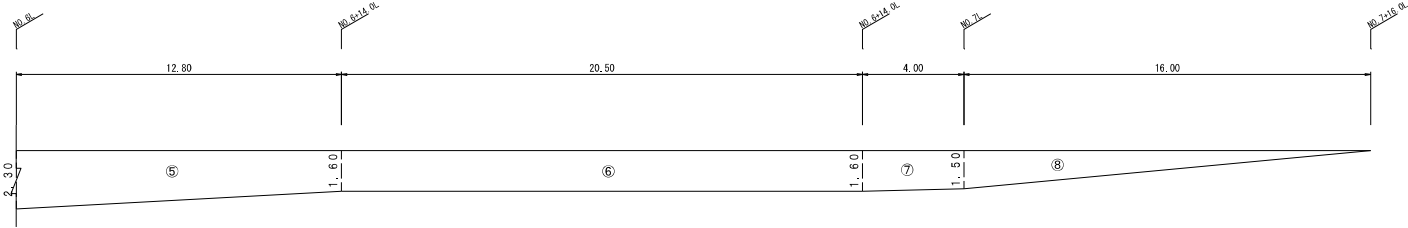
土羽工(張芝) 左側
S=1:100



土羽工(張芝) 左側 面積

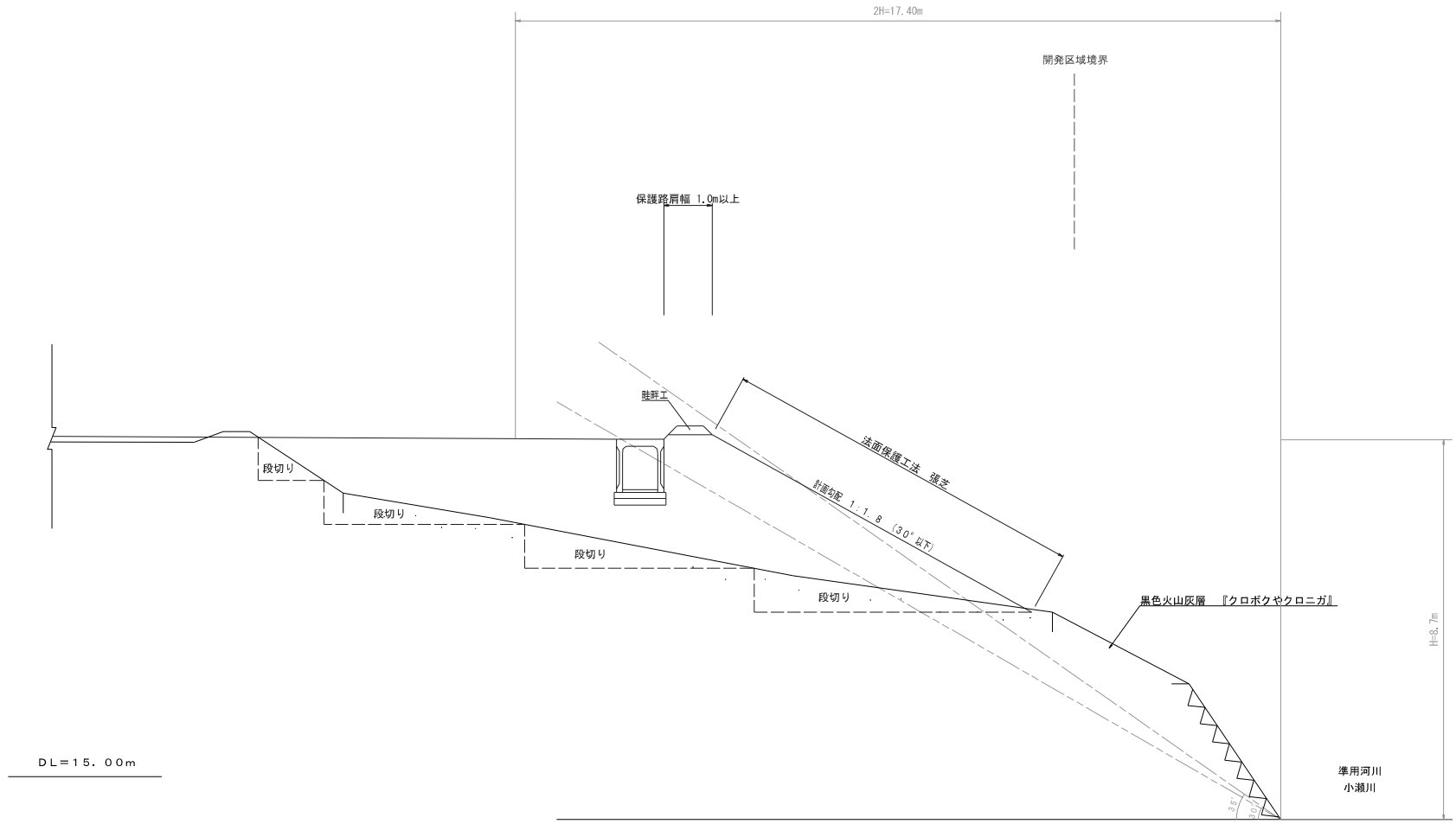
①	$(1.4+7.2) \times 1/2 \times 24.0$	=	103.20	≒	103.2	m ²
②	$(7.2+3.0) \times 1/2 \times 14.3$	=	72.93	≒	72.9	m ²
③	$(3.0+2.4) \times 1/2 \times 14.1$	=	38.07	≒	38.1	m ²
④	$(2.4+2.3) \times 1/2 \times 9.1$	=	21.39	≒	21.4	m ²
⑤	$(2.3+1.6) \times 1/2 \times 12.8$	=	24.96	≒	25.0	m ²
⑥	1.6×20.5	=	32.80	≒	32.8	m ²
⑦	$(1.6+1.5) \times 1/2 \times 4.0$	=	6.20	≒	6.2	m ²
⑧	$1.5 \times 16.0 \times 1/2$	=	12.00	≒	12.0	m ²

合計 311.6 m²



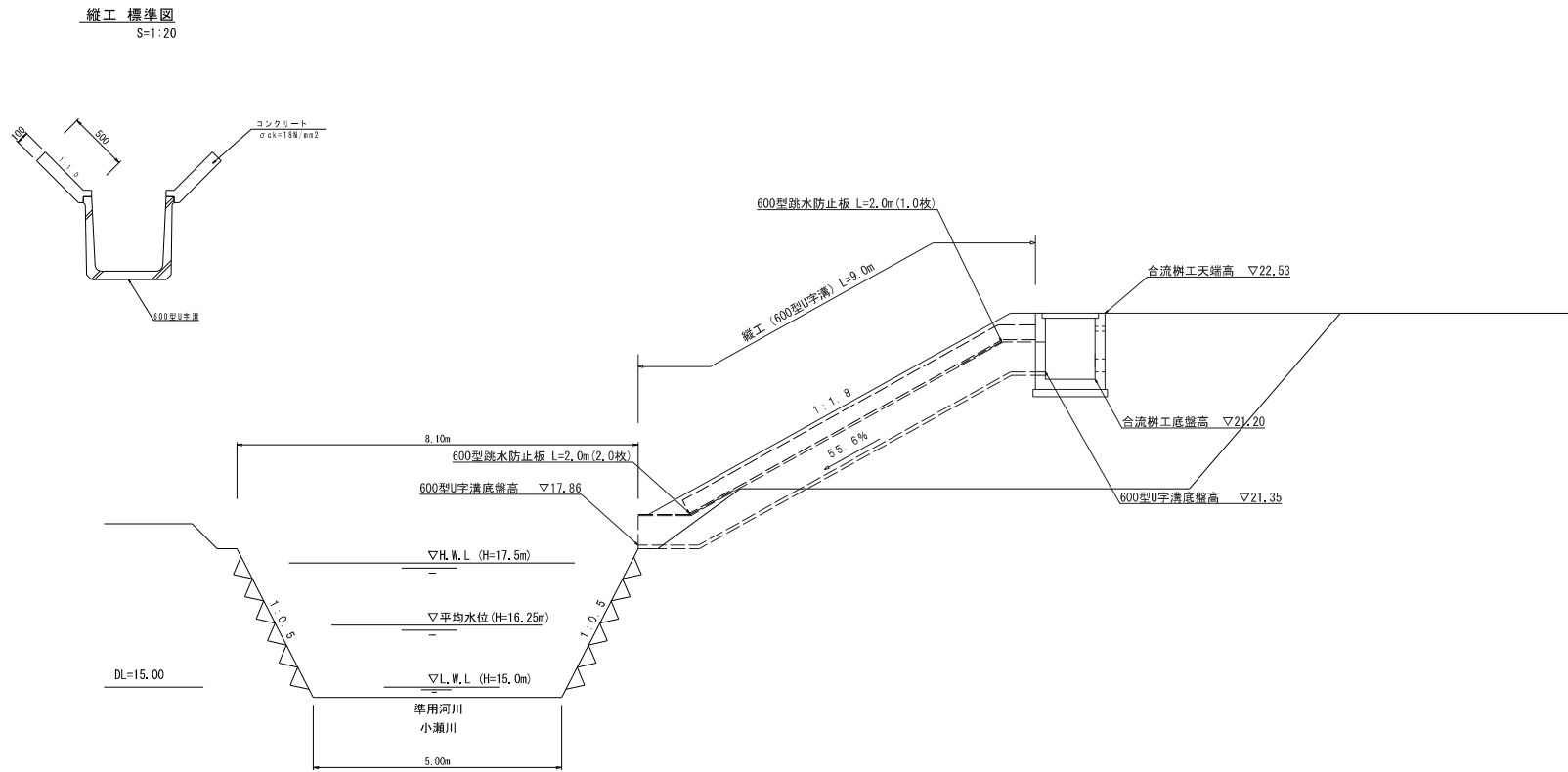
志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図 面 種 類	法面(土羽工)求積図その2			
縮 尺	S=1:100			
図 面 番 号	全	30	葉 第	24 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) がけの断面計画図



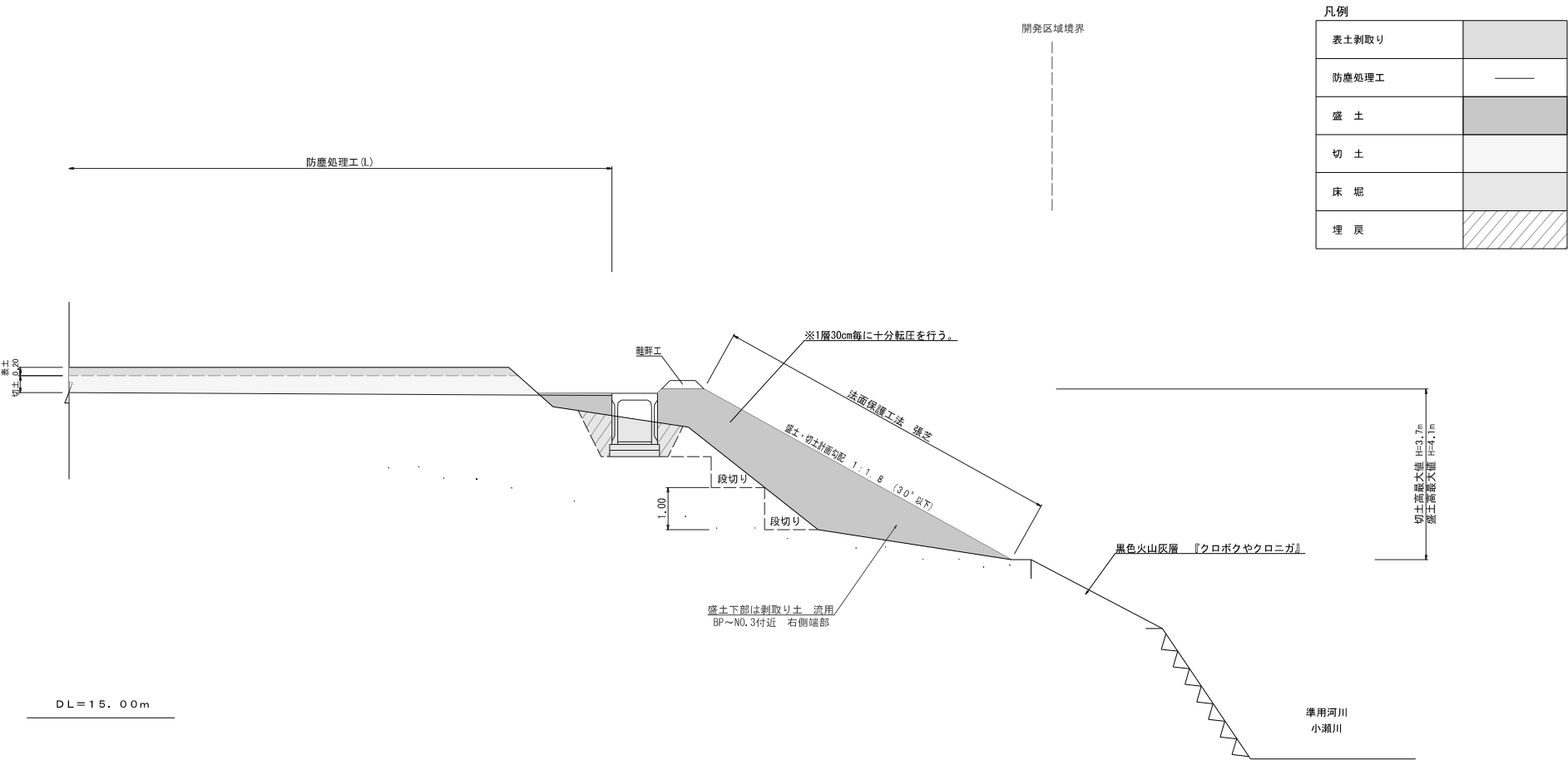
志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 地 所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図 面 種 類	がけの断面計画図			
縮 尺	S=1:50			
図 面 番 号	全	30	葉 第	25 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 排水流末断面図



志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志市	志布志市	安楽	地内
図面種類	排水流末断面図			
縮尺	S=1:50			
図面番号	全	30	葉第	26 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 土工・法面構造図



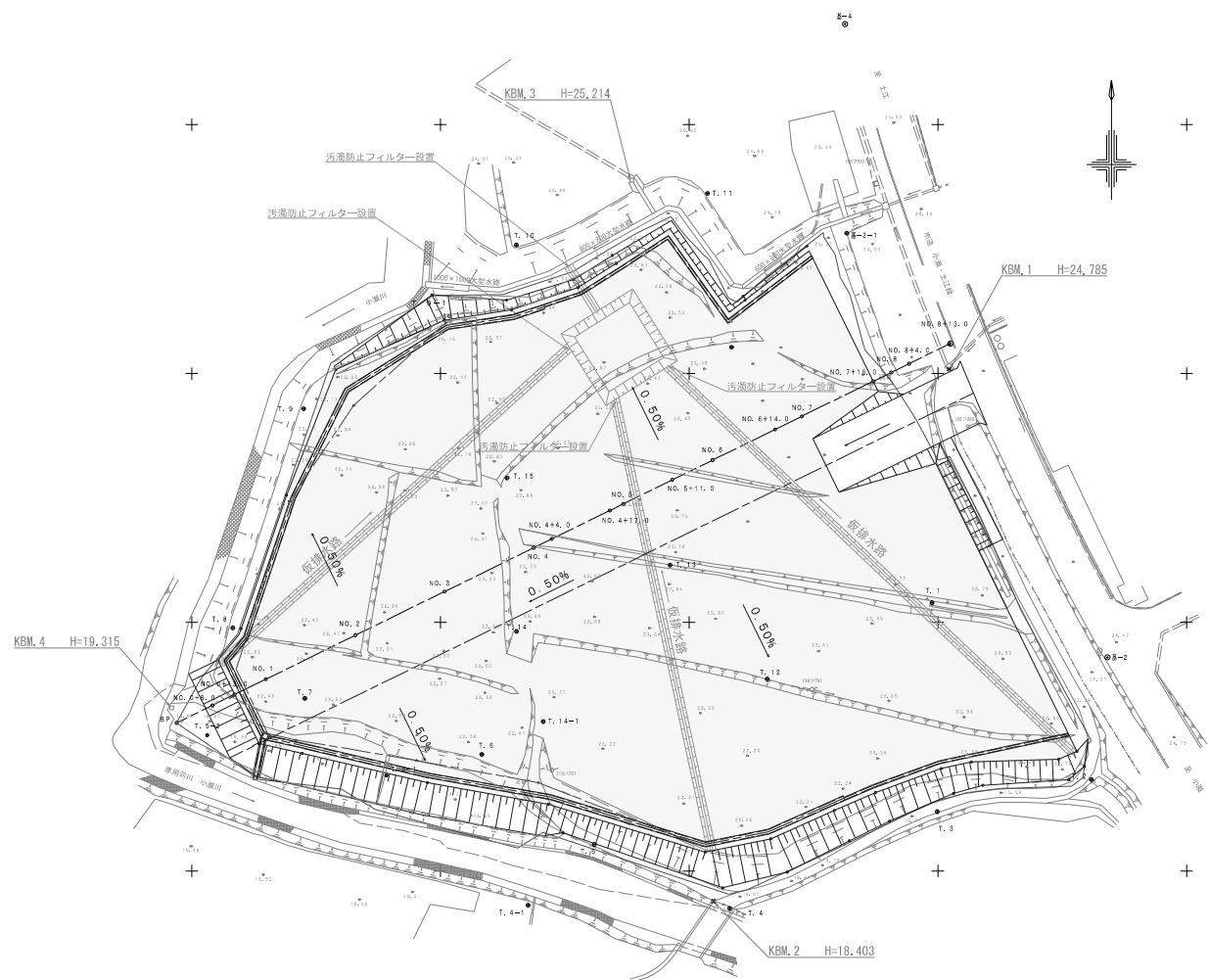
凡例

表土剥取り	
防塵処理工	——
盛 土	
切 土	
床 堀	
埋 戻	

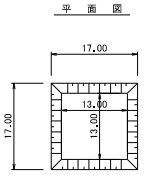
志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 地 所	志布志	郡	志布志	町 安楽 地内
図 面 種 類	土工・法面構造図			
縮 尺	S=1:50			
図 面 番 号	全	30	葉 第	27 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 防災施設平面図 S=1:500

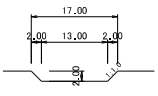
志布志市 志布志町 安楽 字迫田



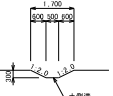
仮沈砂池構造図



断面図



仮排水路構造図

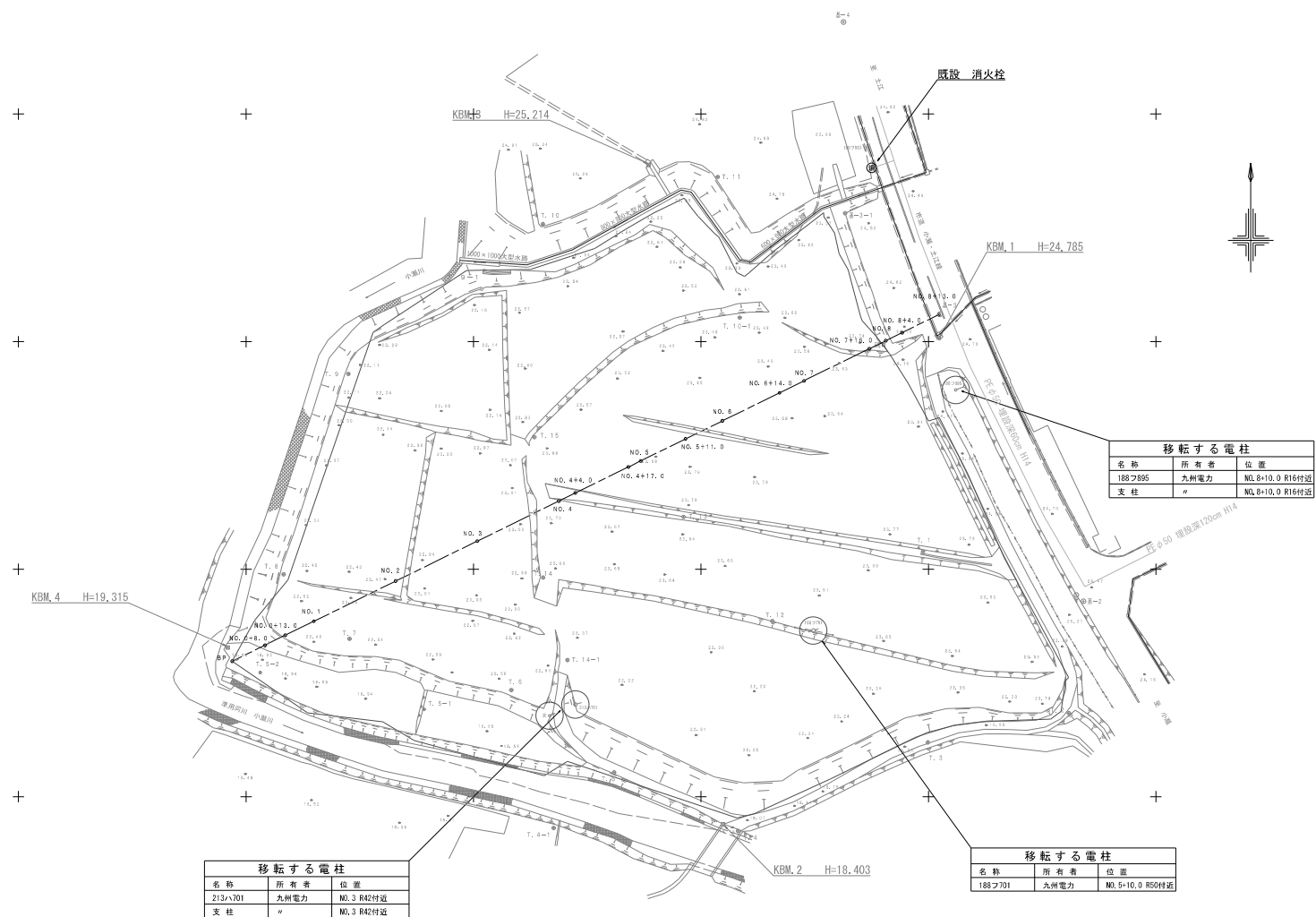


○容量の算定
(13.0×13.0×17.0×2.0×1/2= 458 m3)

○必要量の算定(流出土砂は300 m3/ha/年)
(□範囲)
1.36ha×300m3×1.0年 = 408m3
458 m3 ≧ 408 m3 --- OK

志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事場所	志布志	郡	志布志	安楽 地内
図面種類	防災施設平面図			
縮尺	S=1:500			
図面番号	全	30	葉第	28 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 移転平面図 S=1:500



志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 箇 所	志布志	類 (電)	志布志	類 (町)
図 面 種 類	移転平面図			+
縮 尺	S=1:500			
図 面 番 号	全	30	葉 第	29 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 造成計画平面図 S=1:500

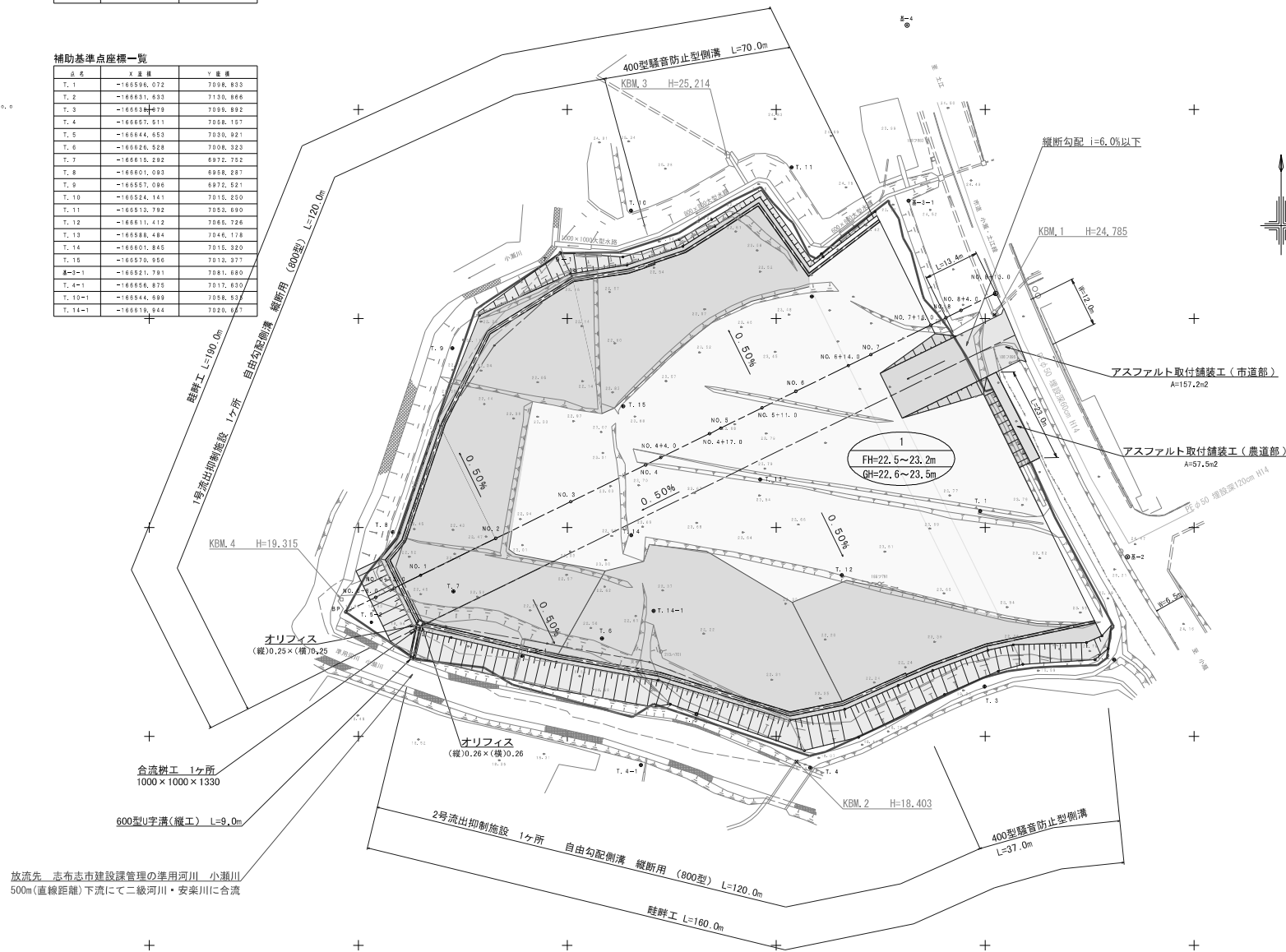
志布志市 志布志町 安楽 字迫田

基準点座標一覧 (GPS成果)

站名	X 坐标	Y 坐标
站-1	-166582.538	7186.261
站-2	-166607.023	7134.088
站-3	-166543.948	7102.537
站-4	-166479.749	7081.322

補助基準点座標一覽

点号	X 坐标	Y 坐标
T ₁	-165596.072	7058.833
T ₂	-166831.633	7130.866
T ₃	-165851.799	7058.892
T ₄	-166667.511	7058.157
T ₅	-166644.653	7030.921
T ₆	-166626.528	7008.323
T ₇	-166615.292	6927.702
T ₈	-166601.093	6938.287
T ₉	-166557.096	6927.521
T ₁₀	-166524.141	7015.250
T ₁₁	-166513.792	7052.690
T ₁₂	-166511.412	7065.726
T ₁₃	-166558.484	7044.178
T ₁₄	-166601.845	7015.320
T ₁₅	-166570.956	7012.377
T ₁₆	-166521.791	7081.680
T ₁₇	-166556.775	7017.630
T ₁₈	-166544.990	7058.553
T ₁₉	-166619.944	7020.067



凡 例	
	----- 界 界 区 域
	----- 切土区域(表土取り切り含む)
	----- 盛土区域
	----- アスファルト舗装
	----- 流面 (切土及び盛土)
	----- 側 溝 (区画内)
	----- 30' ライン
	----- 35' ライン
	----- 2H ライン
	----- 区画番号
	----- 計画道路
	----- 地 区 界

中心点座標一覧

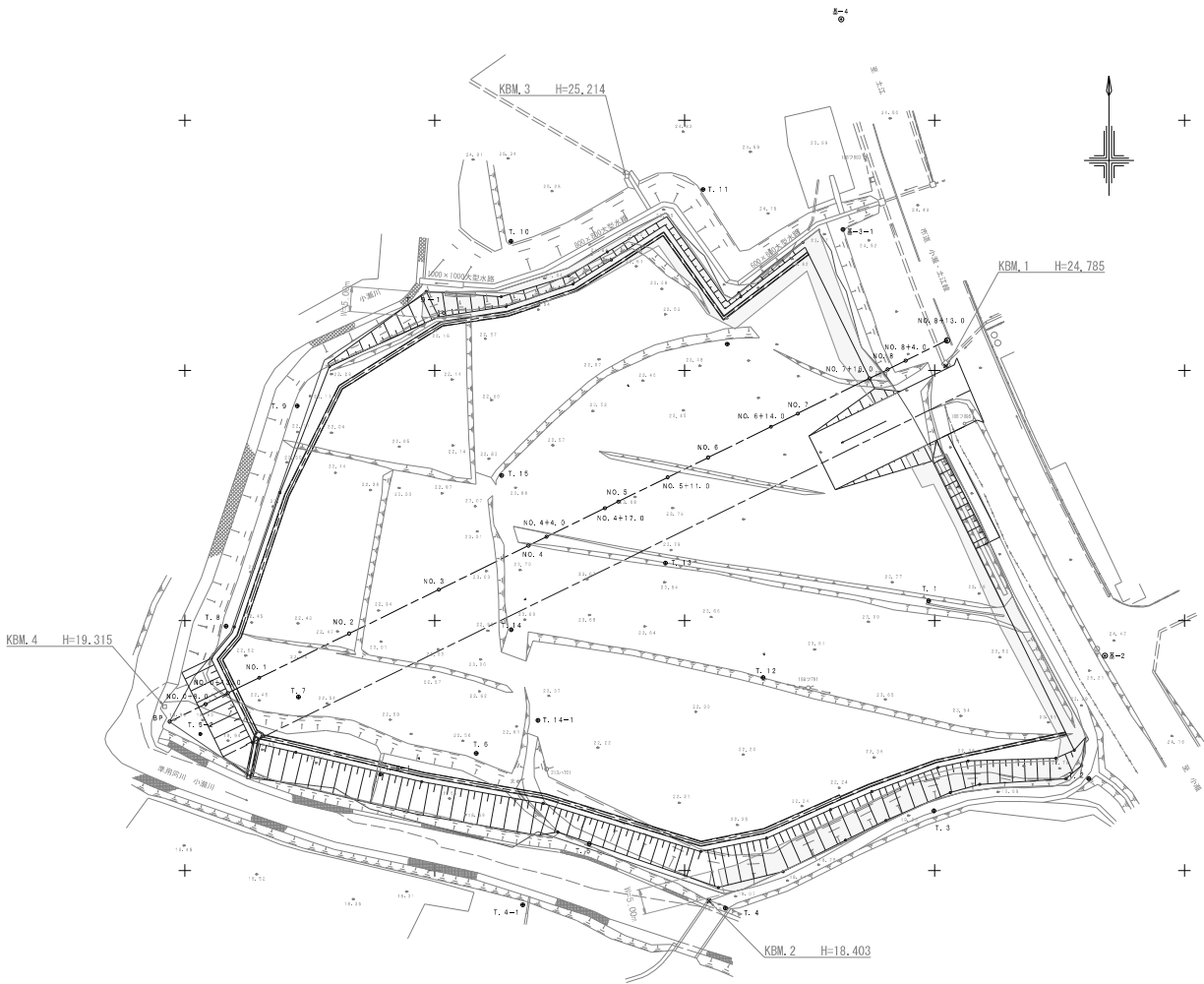
品种	Y 产量	Y 价格
BP	-166622.230	6946.968
NO.0+R.0	-166616.708	6954.151
NO.1	-166614.507	6958.644
NO.0+1+2	-166617.425	6964.295
NO.2	-166602.620	6982.883
NO.3	-166593.814	7006.840
NO.4	-166585.009	7018.799
NO.4+R.0	-166593.248	7022.389
NO.4+1+7.0	-166577.525	7034.061
NO.5	-166676.264	7036.756
NO.5+1+R.0	-166673.381	7046.632
NO.5+1+2+R.0	-166668.590	7050.482
NO.5+1+4+R.0	-166661.035	7067.285
NO.7	-166556.593	7074.670
NO.7+1+R.0	-166551.549	7087.266
NO.8	-166549.748	7096.627
NO.8+R.0	-166548.027	7094.219
NO.8+1+3+R.0	-166544.065	7102.293

※施工時における進入路等の縦断勾配については原則 $i=6.0\%$ 以下にすること。

志布志市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 路 橋 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事場所	志布志	郡	志布志	町
図面種類	造成計画平面図			
縮 尺	S-1:500			
図面番号	全	30	葉 第	3
設 計 者	共進測量設計㈱ 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 緩衝帯平面図 S=1:500

志布志市 志布志町 安楽 字迫田



凡 例	
	開発区域
	緩衝帯区域

開発面積(ha)	緩衝帯の幅(m)
1.5~5.0未満	5以上

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 協 所	志布志 郡	志布志 町	安楽	地内
図 面 種 類	緩衝帯平面図			
縮 尺	S=1:500			
図 面 番 号	全	30	葉 第	30 号
設 計 者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 土地利用計画平面図 S=1:500

土 地 利 用 表					
用 途	面 積	比 率	区 分	管 理 予 定 者	備 考
物流用地	14,077.64㎡	88.32%		—	1区画
未利用地	1,862.51㎡	11.68%		—	35°ラインより外 法面等
合 計	15,940.15㎡	100.00 %			開発区域全体面積

凡 例	
	開発区域境界線
	区画境界線
	道路境界線
	水路
	法面
	排水方向
	消防水利の基準
	30°ライン
	35°ライン
	2%ライン

放流先 志布志市建設課管理の準用河川 小瀬川
500m(直線距離)下流にて二級河川・安楽川に合流

600型U字溝(縦工) L=9.0m

合流樹工 1ヶ所
1000×1000×1330

オフィス
(縦)10.25×(横)70.25
市道

オフィス
(縦)0.26×(横)10.26
市道

2号流出抑制施設 1ヶ所
自由勾配側溝 縦断面 (800型) L=120.0m

縦断工 L=190.0m
1号流出抑制施設 1ヶ所
自由勾配側溝 縦断面 (800型) L=120.0m

400型騒音防止型側溝 L=70.0m
KBM.3 H=25.214

縦断勾配 i=6.0%以下

KBM.1 H=24.785

アスファルト取付舗装工(市道部)
A=157.2㎡

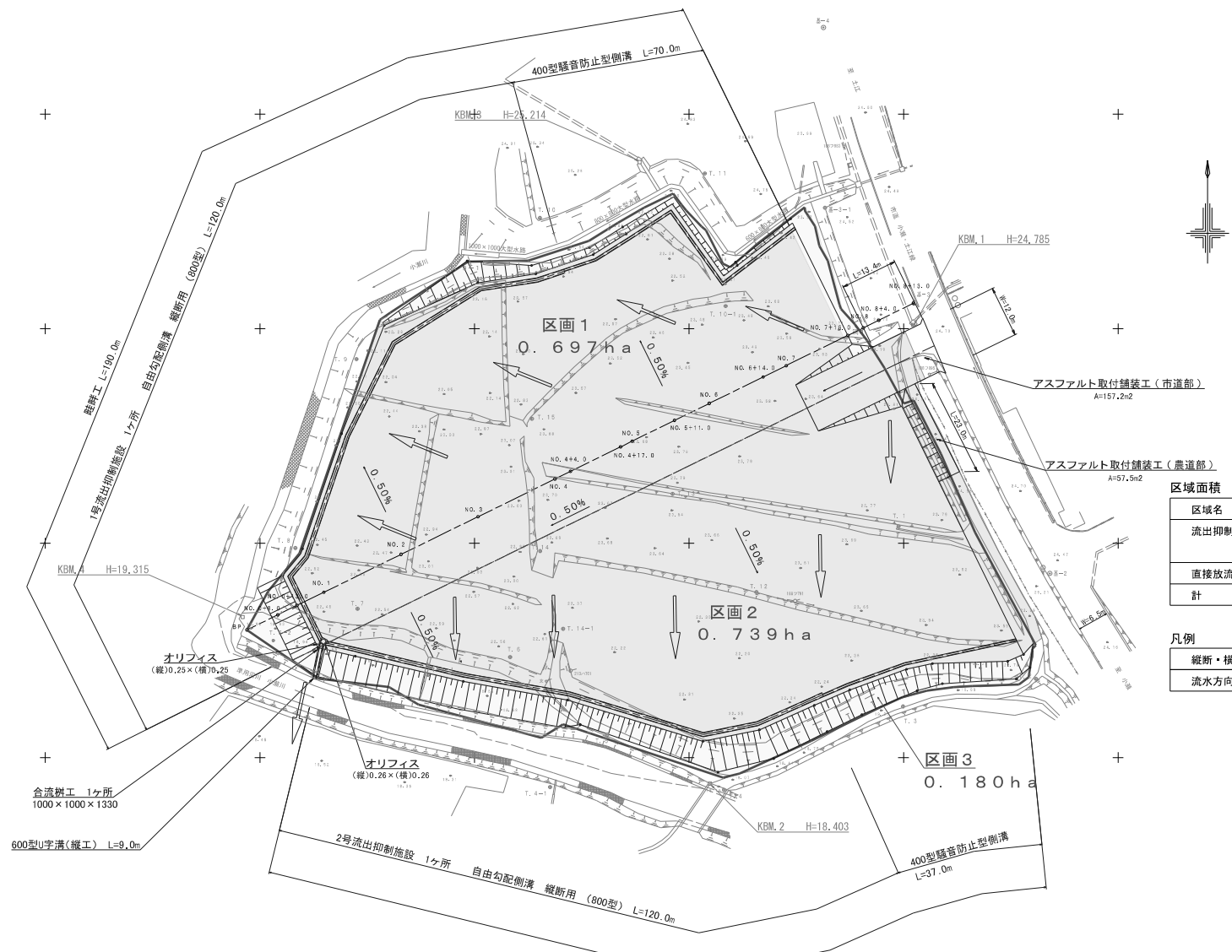
アスファルト取付舗装工(農道部)
A=57.5㎡

水路(廃止)

建築基準法上の法定外道路であることを確認。

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 協 所	志布志 郡 志布志 町 安楽 地内			
図 面 種 類	土地利用計画平面図			
縮 尺	S=1:500			
図 面 番 号	全	30	葉 第	4 号
設 計 者	共通測量設計課 幸田 有孝			

インター工業団地(安楽大迫地区) 区域平面図 S=1:500



区域面積				
区域名	着色	番号	面積	単位
流出抑制区域		区画1	0.697	ha
		区画2	0.739	ha
直接放流区域		区画3	0.180	ha
計			1.616	ha

凡例	
縦断・横断勾配	——
流水方向	→

志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	郡	志布志	市 安楽 地内
図面種類	区域平面図			
縮尺	S=1:500			
図面番号	全	30	葉第	5 号
設計者	共通測量設計課 幸田 有孝			

X: -165500.0



志布志市			
工事名	令和	年度	敷地造成 工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)		
工事箇所	志布志 郡	志布志 町	安楽 地内
図面種類	排水施設計画平面図		
縮尺	S=1:500		
図面番号	全	30 葉	第 6 号
設計者	共達測量設計㈱ 幸田 有孝		

インター工業団地(安楽大迫地区) 開発区域用地求積図 S=1:500

志布志市 志布志町 安楽 字迫田

開発区域用地

点番	座標値				距離
点番	Xm	Ym	Σ(Xm+1 - Xm+1)		距離
26	106642.230	7020.642	-106643.112140		39.36
25	106634.665	7031.987	-106633.964133		3.93
24	106633.751	7061.759	-1115065.643932		18.33
23	106646.120	7078.479	-1402333.918160		17.52
22	106636.417	7094.212	-1241339.330364		6.08
21	106635.870	7090.731	-871324.922170		5.90
20	106626.455	7105.443	-1043581.664956		6.28
19	106632.567	7111.663	-1776820.258468		4.45
18	106630.907	7115.157	-12538497.788838		10.80
17	106632.973	7125.867	-1178550.473928		2.86
16	106631.255	7126.181	-558578.955950		6.35
15	106624.970	7130.127	-136898.227814		0.34
14	106624.690	7132.990	-115277.769576		1.21
13	106623.748	7135.813	1214596.087030		29.88
12	106607.468	7116.690	3678677.668014		19.92
11	106570.198	7135.740	2285747.273750		14.02
10	106586.709	7102.377	1450662.622090		2.48
9	106567.410	7100.029	-1133196.090230		9.37
8	106556.168	7095.574	1424080.864950		7.62
7	106552.748	7091.478	1148381.254355		4.67
6	106546.058	7088.619	1057321.524450		4.84
5	106545.400	7085.429	594567.078000		1.06
4	106544.380	7085.198	518780.718810		10.59
3	106534.170	7082.300	789205.431650		4.90
2	106530.690	7080.370	557257.376900		4.69
1	106526.120	7078.340	532866.718400		4.28
0	106522.510	7071.050	392165.511050		0.80
57	106527.708	7071.585	1844394.448894		12.89
56	106530.185	7068.574	2732076.522460		7.29
55	106534.921	7060.453	1068154.982294		1.18
54	106530.690	7055.080	431886.267680		1.88
53	106534.808	7057.951	834095.738072		6.78
52	106526.986	7053.951	832634.980000		1.30
51	106526.200	7053.951	785027.268300		5.19
50	106522.428	7045.357	725660.235750		1.76
49	106521.040	7046.275	510387.005990		3.26
48	106516.458	7046.282	250219.267896		0.40
47	106516.695	7046.951	1118505.671295		7.08
46	106521.780	7038.515	2571364.172460		7.92
45	106525.285	7033.492	2149344.114957		8.07
44	106520.485	7025.666	3555114.248400		14.07
43	106534.134	7017.466	2754976.582154		8.32
42	106534.252	7004.140	1232152.816400		5.64
41	106534.334	6998.506	3847862.921804		21.65
40	106546.247	6980.424	3424657.023308		3.92
39	106547.847	6977.548	2537478.391280		51.85
38	106502.400	6965.194	4332495.412000		17.40
37	106511.195	6957.537	3036886.470570		10.31
36	106520.240	6948.968	-104294.258070		20.97
35	106531.550	6943.545	-1251459.094300		16.65
34	106532.548	6940.074	-1813774.091528		0.42
33	106530.762	6940.432	-1141441.268700		7.57
32	106537.658	6940.504	-1825167.359144		28.84
31	106545.248	7015.569	-5618647.977562		2.98
Σ X					-31845.301811
面積					12540.1598053
巻数					12540.15 m

志布志市				
工事名	令和	年度	敷地造成	工事
河川名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志市	志布志町	安楽	地内
図面種類	開発区域用地求積図			
縮尺	S=1:500			
図面番号	全	29	第	7 号
設計者	共進測量設計株式会社 幸田 有孝			

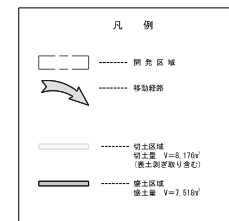
インター工業団地(安楽大迫地区) 公共施設の新旧対称図 S=1:500



行番	緯度	経度	緯度	経度	高度
	°N	°E	°N	°E	m
004	-065890.081	1070.346	1227392.350293	107023	25.60
005	-065890.081	1070.346	1227392.350293	107023	25.60
006	-065890.081	1070.346	1227392.350293	107023	25.60
007	-065871.507	1070.500	1228032.403200	107020	1.30
008	-065872.510	1071.280	1228608.102240	107020	1.30
009	-065888.423	1071.028	1228750.103750	107120	1.30
010	-065890.020	1074.024	1229584.902400	107020	1.30
011	-065868.448	1067.076	1228092.072400	107020	26.10
012	-065892.522	1066.004	1227466.613320	107020	26.10
013	-065860.447	1071.692	1229108.696000	106920	26.70
014	-065824.656	1072.920	1229632.920000	106920	26.70
015	-065822.788	1070.823	1229098.807000	106920	26.80
016	-065897.448	1071.608	1229783.600000	106820	16.90
017	-065873.190	1070.740	1228974.737350	106820	16.90
018	-065866.730	1070.377	1228802.020000	106820	16.90
019	-065867.419	1070.599	1228857.599000	106820	16.90
020	-065890.342	1071.938	1229680.933000	106820	16.90
021	-065886.222	1070.526	1229578.526000	106820	16.20
集計					-0.06, 407.760
平均					312.47, 1070.10

志布志市			
工 事 名	令和	年度	敷地造成
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)		
工 事 施 所	志布志 郡	志布志 町	安楽 地
図 面 種 類	公共施設の新設対称図		
縮 尺	S=1:500		
図 面 番 号	全	30 葉 第	8
設 計 者	共連測量設計㈱ 幸田 有孝		

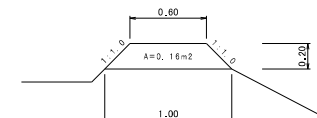
インター工業団地(安楽大迫地区) 移動土工計画平面図 S=1:500



残 土 量 $V=470\text{m}^3$

- (1) 切土量(ほぐした土量) $8,176 - \text{盛土量(ほぐした土量)} 7,518$
= 658m^3 (切土量・盛土量算出計算書より)
- (2) 流用土量(畦畔工) = 658×0.80 (締固め率) = 526.08m^3
- (3) 畦畔工 = 350.0m
- (4) 残土量 = $526.08 - 0.16 \times 350.0 = 470.08\text{m}^3$

畦畔工 S=1:20



切土面積 $A=7,022\text{m}^2$

盛土面積 $A=8,439\text{m}^2$

※表土割ぎ取りについては、河川側の盛土に優先的に利用すること。
※残土処理については、施工時に場内(開発区域内)で撒き散らし
締め固めて場内で処理を行う。搬出量が出ないよう処理する。

志 布 志 市

工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 場 所	志布志 郡 志布志 町 安楽 地内			
図 面 種 類	移動土工計画平面図			
縮 尺	S=1:500			
図 面 番 号	全 30 葉 第 9 号			
設 計 者	共通測量設計課 幸田 有孝			

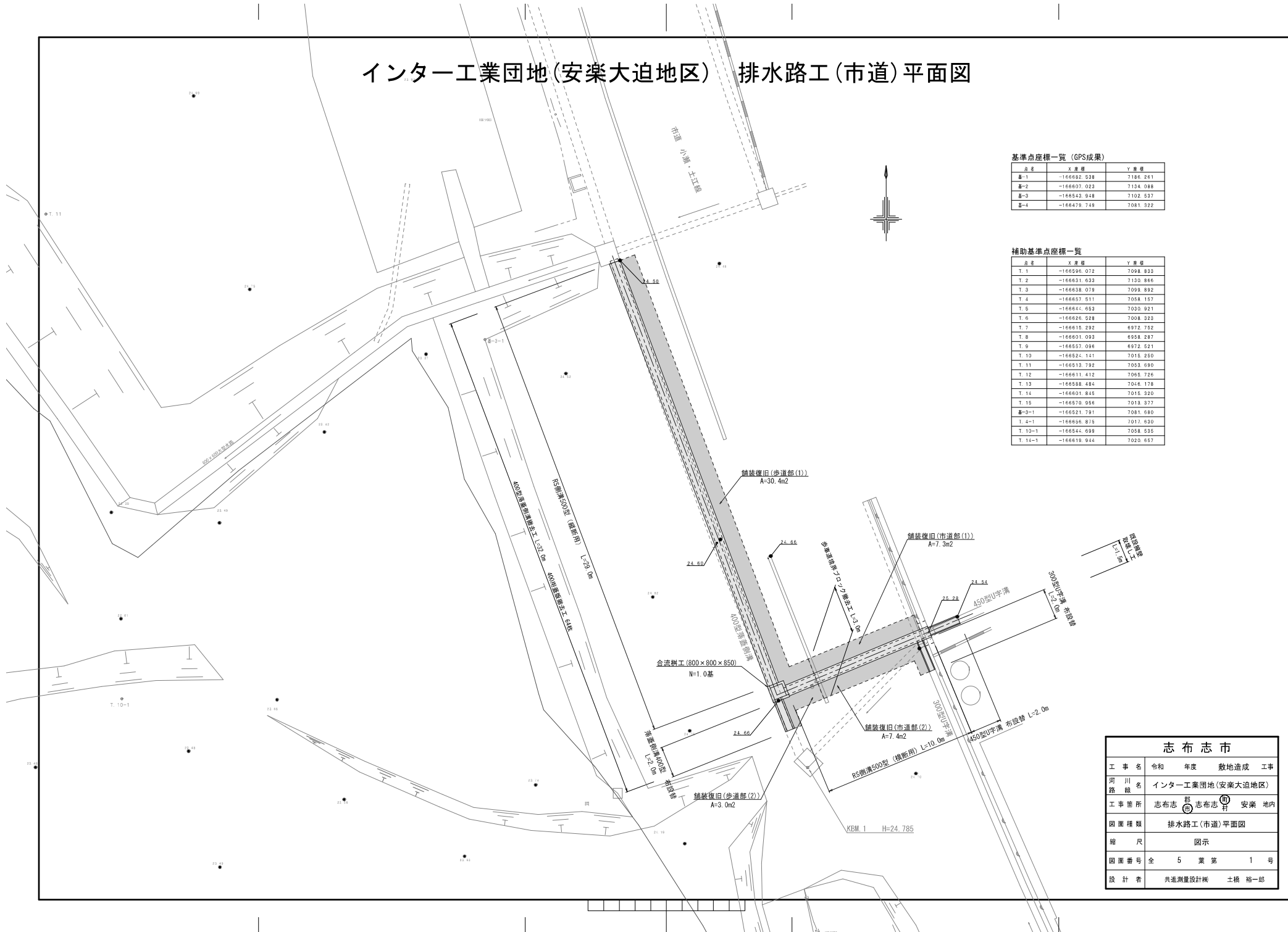
インター工業団地(安楽大迫地区) 排水路工(市道) 平面図

基準点座標一覧 (GPS成果)

点 号	X 座 標	Y 座 標
基準-1	-166632.538	7136.261
基準-2	-166607.023	7134.068
基準-3	-166543.948	7102.537
基準-4	-166479.748	7081.322

補助基準点座標一覧

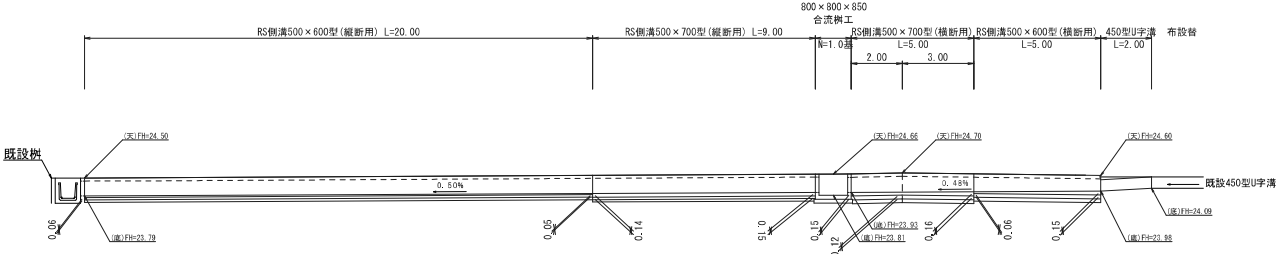
点 号	X 座 標	Y 座 標
T. 1	-166596.072	7098.830
T. 2	-166631.633	7130.866
T. 3	-166638.079	7099.892
T. 4	-166657.511	7058.157
T. 5	-166644.652	7030.921
T. 6	-166626.528	7008.323
T. 7	-166615.292	6972.752
T. 8	-166601.093	6958.287
T. 9	-166557.096	6972.521
T. 10	-166524.141	7015.280
T. 11	-166513.792	7053.690
T. 12	-166611.412	7065.726
T. 13	-166586.484	7046.178
T. 14	-166601.845	7015.320
T. 15	-166570.956	7013.377
基準-3-1	-166521.791	7081.680
T. 4-1	-166626.875	7017.630
T. 10-1	-166544.699	7058.535
T. 14-1	-166619.944	7020.657



志 布 志 市						
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事		
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)					
工 事 箇所	志布志 郡	志布志 町	安楽 地内			
図 面 種類	排水路工(市道)平面図					
縮 尺	図 示					
図 面 番号	全	5	葉 第	1 号		
設 計 者	共進測量設計株式会社 土橋 裕一郎					

インター工業団地(安楽大迫地区) 排水路工(市道)構造図(1)

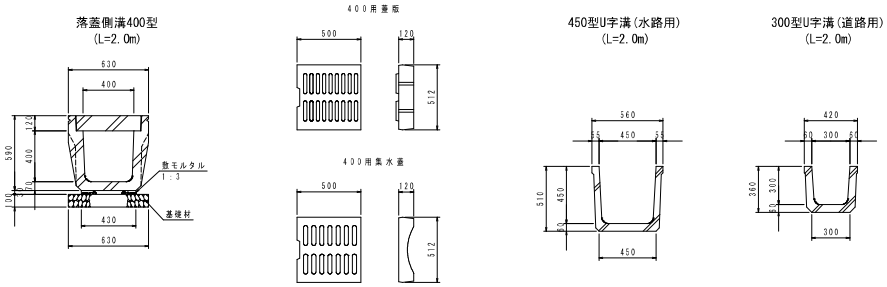
排水路工 展開図
S=1:100



20.00

布設替工
S=1:20

排水路工 数量表		1ヶ所当り	
名称	摘要	計 算 式	数 量 単位
RS側溝(縦断用)	500×600	L=20.0 725kg/本	20.00 m
	500×700	L= 9.0 790kg/本	9.00 m
RS側溝(横断用)	500×600	L= 5.0 1100kg/本	5.00 m
	500×700	L= 5.0 1200kg/本	5.00 m
蓋板	500用 L=500mm	0.8枚/m 39.0×0.8=31.2	32.0 枚
鋼製蓋	800用 L=1000mm	0.2枚/m 39.0×0.2=7.8	8.0 枚
基礎材	t=100・150mm	0.74×29.0+0.82×10.0	29.7 m ²
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.74×29.0+0.09+0.82×10.0×0.15	3.16 m ³
周土型枠		29.0×0.09×2+10.0×0.15×2	8.22 m ²
インバートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	{(0.06+0.05)×1/2×20.0+(0.14+0.05)×1/2×9.00+(0.15+0.12)×1/2×2.0+(0.12+0.16)×1/2×3.0+(0.06+0.15)×1/2×5.0}×0.50	1.56 m ³
合流樹工	800×800×850		1.0 基



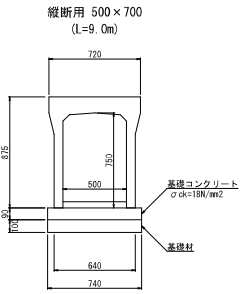
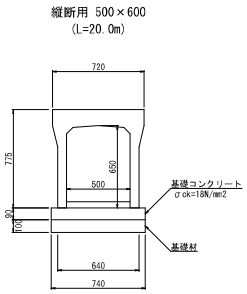
400型落蓋側溝 数量表		10.0m当り	
名称	規格	計 算 式	数 量 単位
側 溝	縦断用	400×400×1000 W=506kg	10.0 m
基 礎 材	再生砕石	0.63×10.0	6.30 m ²
鉄モデルタル	1:3	0.63×0.43×10.0	0.129 m ³
蓋 板	400用	W=68kg, L=50cm	18.0 枚
蓋 水 蓋	400用	W=49kg, L=50cm	2.0 枚

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 箇所	志布志	郡	志布志	市 安楽 地内
図 面 種類	排水路工(市道)構造図(1)			
縮 尺	図示			
図 面 番号	全	5	葉 第	2 号
設 計 者	共通測量設計課 土橋 裕一郎			

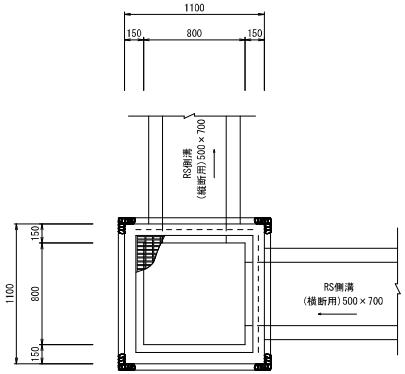
インター工業団地(安楽大迫地区) 排水路工(市道)構造図(2)

RS側溝 標準断面図
S=1:20

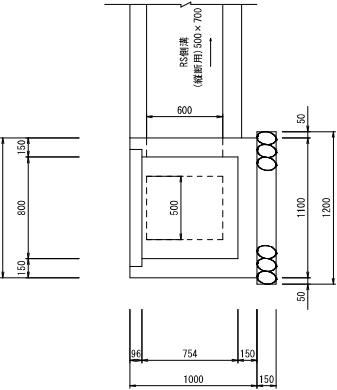
合流樹工 800×800×850
S=1:20



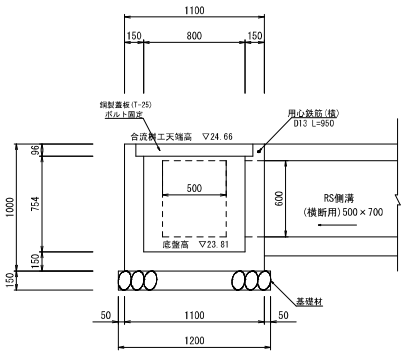
平面図



側面図



断面図

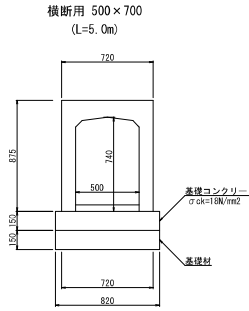
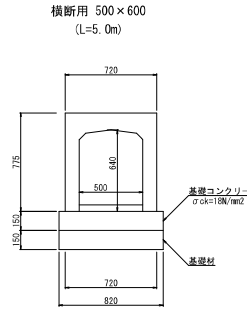


数量表 縦断用500×600 10m当り

名 称	規 定	計 算 式	数 量	単 位
箱 体		500×600×2000 W=725kg	10.90	m
溝 底		W=86kg	8.00	枚
集水蓋		W=61kg	2.00	枚
表面整正		0.740×10.000	7.40	m ²
基礎材	t=100mm	0.740×10.000	7.40	m ²
基礎コンクリート	σ dk=18N/mm ²	0.090×0.740×10.000	0.67	m ³
基礎型枠		0.090×10.000×2	1.80	m ²

数量表 縦断用500×700 10m当り

名 称	規 定	計 算 式	数 量	単 位
箱 体		500×700×2000 W=780kg	10.00	m
溝 底		W=86kg	8.00	枚
集水蓋		W=61kg	2.00	枚
表面整正		0.740×10.000	7.40	m ²
基礎材	t=100mm	0.740×10.000	7.40	m ²
基礎コンクリート	σ dk=18N/mm ²	0.090×0.740×10.000	0.67	m ³
基礎型枠		0.090×10.000×2	1.80	m ²



数量表 横断用500×600 10m当り

名 称	規 定	計 算 式	数 量	単 位
箱 体		500×600×2000 W=1100kg	10.90	m
表面整正		0.820×10.000	8.20	m ²
基礎材	t=150mm	0.820×10.000	8.20	m ²
基礎コンクリート	σ dk=18N/mm ²	0.150×0.820×10.000	1.23	m ³
基礎型枠		0.150×10.000×2	3.00	m ²

数量表 横断用500×700 10m当り

名 称	規 定	計 算 式	数 量	単 位
箱 体		500×700×2000 W=1200kg	10.00	m
表面整正		0.820×10.000	8.20	m ²
基礎材	t=150mm	0.820×10.000	8.20	m ²
基礎コンクリート	σ dk=18N/mm ²	0.150×0.820×10.000	1.23	m ³
基礎型枠		0.150×10.000×2	3.00	m ²

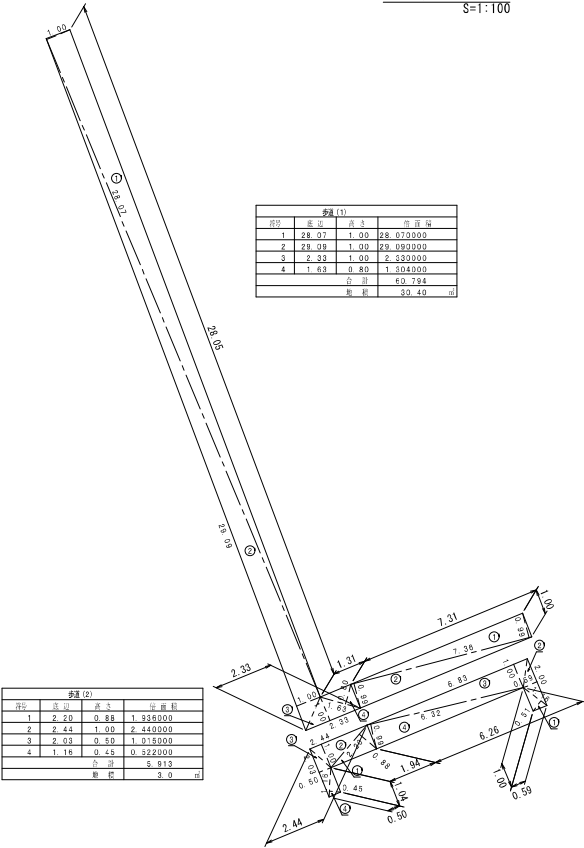
合流樹工 数量表 1.0m面当り

名 称	規 定	計 算 式	数 量	単 位
基礎材	RC-40 t=150mm	1.50×1.50	≈ 2.25	2.25 m ²
型枠	横材	1.10×1.00×4 + 0.80×0.85×4 - 0.60×0.50×2+0.60×0.15×4+0.50×0.15×4	≈ 7.18	7.18 m ²
コンクリート	σ dk=18N/mm ²	1.10×1.10×1.00 - 0.92×0.92×0.096 - 0.80×0.80×0.754 - 0.50×0.60×0.15×2	≈ 0.556	0.56 m ³
鋼筋量	φ-25 目目 ボルト固定	グレーチング(890×900×90)、受枠(920×920×96)、W=134.6kg/組	1	組
用心鉄筋	D13	950×2×0.995	≈ 1.890	1.89 kg

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工 事 箇所	志布志 郡	志布志 市	安楽 地内	
図面種類	排水路工(市道)構造図(2)			
縮 尺	図示			
図面番号	全	5	葉 第	3 号
設 計 者	共通測量設計課 土橋 裕一郎			

インター工業団地(安楽大迫地区) 排水路工(市道)構造図(3)

舗装求積図
S=1:100



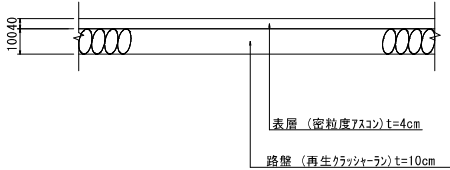
歩道 (1)			
区間	長さ	断面	積算量
1	28.07	1.00	28.07000
2	28.08	1.00	28.08000
3	2.33	1.00	2.33000
4	1.83	0.80	1.46400
合 計			60.794
断 面			30.49

市道 (1)			
区間	長さ	断面	積算量
1	7.36	0.99	7.286400
2	7.86	0.99	7.781400
合 計			14.572
断 面			7.9

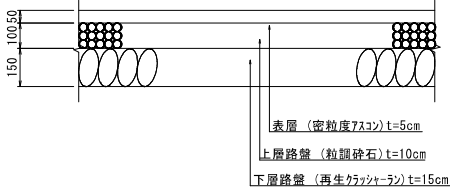
市道 (2)			
区間	長さ	断面	積算量
1	1.16	0.31	0.359600
2	2.00	0.59	1.180000
3	6.83	1.00	6.830000
4	6.32	0.59	3.725800
合 計			14.855
断 面			7.4

歩道 (2)			
区間	長さ	断面	積算量
1	2.20	0.88	1.936000
2	2.44	1.00	2.440000
3	2.03	0.50	1.015000
4	1.16	0.45	0.522000
合 計			5.913
断 面			3.0

舗装構成(歩道部)
S=1:10



舗装構成(市道部)
S=1:10



歩道部 数量表

名 称	構 要	計 算 式	数 量	単 位
舗装復旧	アスファルト	30.4+3.0	33.40	m ²
舗装剥取	アスファルト	33.4×0.04	1.34	m ³
舗装切断	アスファルト	1.0+28.05+1.31+1.94+1.04+0.50+2.33+2.44	38.61	m

市道部 数量表

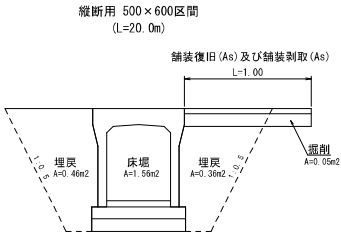
名 称	構 要	計 算 式	数 量	単 位
舗装復旧	アスファルト	7.3+7.4	14.70	m ²
舗装剥取	アスファルト	14.70×0.05	0.74	m ³
舗装切断	アスファルト	7.31+7.31+1.0+1.0+6.26+1.0+0.59+6.83+1.0	32.30	m

志 布 志 市

工 事 名	令和 年度 敷地造成 工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)
工 事 施 所	志布志 郡 志布志 町 安楽 地内
図 面 種 類	排水路工(市道)構造図(3)
縮 尺	図 示
図 面 番 号	全 5 葉 第 4 号
設 計 者	共通測量設計機 土橋 裕一郎

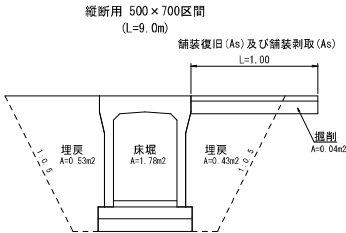
インター工業団地(安楽大迫地区) 排水路工(市道)構造図(4)

標準土工図(歩道部)
S=1:20



名 称	断 面	計 算 式	数 量	単 位
掘削		0.05×20.0	1.00	m ³
床堀		1.56×20.0	31.20	m ³
埋戻		$(0.46 + 0.36) \times 20.0$	16.40	m ³

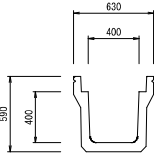
※面積(A)についてはCAD求積とする。



名 称	断 面	計 算 式	数 量	単 位
掘削		0.04×9.0	0.36	m ³
床堀		1.78×9.0	16.02	m ³
埋戻		$(0.43 + 0.43) \times 9.0$	8.64	m ³

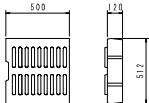
※面積についてはCAD求積とする。

400型落蓋側溝 撤去工
S=1:20
(L=32.0m)

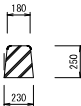


種 目	材 料 名	計 算 式	数 量	単 位
コンクリート	敷筋	$0.63 \times 0.59 + 0.40 \times 3.40 \times 10.0 =$	2.12	m ³

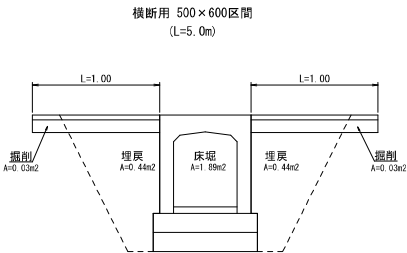
400用蓋版 撤去工
S=1:20
(N=64.0枚)



歩車道境界ブロック 撤去工
S=1:20
(L=3.0m)

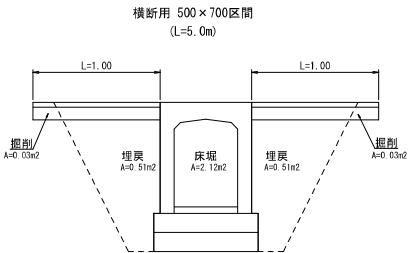


標準土工図(市道部)
S=1:20



名 称	断 面	計 算 式	数 量	単 位
掘削		$0.03 \times 2 \times 5.0$	0.30	m ³
床堀		1.89×5.0	9.45	m ³
埋戻		$0.44 \times 2 \times 5.0$	4.40	m ³

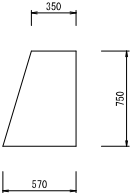
※面積(A)についてはCAD求積とする。



名 称	断 面	計 算 式	数 量	単 位
掘削		$0.03 \times 2 \times 5.0$	0.30	m ³
床堀		2.12×5.0	10.60	m ³
埋戻		$0.51 \times 2 \times 5.0$	5.10	m ³

※面積についてはCAD求積とする。

既設擁壁 取壊し工
S=1:20
(L=1.5m)



種 目	材 料 名	計 算 式	数 量	単 位
コンクリート	敷筋	$(0.35 + 0.57) \times 1/2 \times 0.75 \times 1.5 =$	0.52	m ³

種 目	材 料 名	計 算 式	数 量	単 位
コンクリート	敷筋	$0.512 \times 0.500 \times 0.12 \times 1 =$	0.03	m ³

種 目	材 料 名	計 算 式	数 量	単 位
コンクリート	敷筋	$(0.18 + 0.23) \times 1/2 \times 0.25 \times 10.0 =$	0.51	m ³

志 布 志 市				
工 事 名	令和	年度	敷地造成	工事
河 川 名	インター工業団地(安楽大迫地区)			
工事箇所	志布志	郡	志布志	市 安楽 地内
図 面 種 類	排水路工(市道)構造図(4)			
縮 尺	図示			
図 面 番 号	全	5	葉 第	5 号
設 計 者	共通測量設計課 土橋 裕一郎			